

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
107-200	高等学校	国語科	文学国語	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		

1. 編修の基本方針

言葉を学ぶ。言葉で生きる。

主体的に学ぶ

学び方を習得し、見通しをもって自覚的に活用しながら、学びに向かう力を高めます。

対話をとおして学ぶ

他者との交流・共有をとおして、多様な価値観が共存する社会で生きる力を高めます。

深く学ぶ

知識・技能と思考力・判断力・表現力を確実に育成し、言語文化の担い手を育てます。

この教科書は、教育基本法に掲げられた目標及び学習指導要領の目標を達成するために、以下に掲げる方針を基軸として編修しました。その際、選択科目としての性格や特色を意識するとともに、共通必履修科目において育成された能力を基盤として、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」の関連する内容を発展させ、育成を目指す資質・能力を確かめながら、主体的に、対話をとおして、深く学ぶことができるよう、教材の内容、配列、課題の設定を工夫しました。

① 多様な見方、考え方、感じ方にふれ、物事を総合的に捉えることのできる、幅広い人間性、豊かな感性と判断力を育てる。

国際的な高度情報化社会の到来とともに人や物の交流が盛んになる一方、国内では人口構成や産業構造の変化による社会や生活における意識の多様化など、さまざまな問題が顕在化しています。多様な価値観との共存が求められる現代社会においては、こうした現実に対処するために、さまざまなものの見方、考え方、感じ方を知り、物事を大局的・多角的に捉え、的確に判断するバランスのとれた能

力が必要になります。これからのグローバル社会に対応し持続可能な社会の担い手となる人材の育成に向けて、この教科書では特に、理解の質を高め確かな学力を育成することに意を尽くしました。また、思考力・判断力・表現力等を有機的に関連づけた教材と学習課題を効果的に配置するよう心がけました。さらに、他者の話や文章における情報や主張を的確に切り分けつつ理解し、それに対する自己の主張を論理的に展開させる課題を配置することで、国際社会を生きるための個の自覚を促すとともに総合的な国語力を育成することを目指しました。

② 自ら学び自ら考える意欲を喚起して、主体的に生きてゆく力をはぐくみ、国語の力を育成する。

高度情報化社会の到来やA I（人工知能）の進展などに伴い、現代社会を自覚的に生きるには、氾濫する情報を適切に収集・整理していく能力が求められます。そのことが、他者を尊重しつつ、自ら学び自ら考え主体的に生きる力の基本になります。そうした観点から、この教科書では、特に言葉をとおして現実を見つめることで他者を理解しつつ、主体的に考え、伝え合う言語活動をとおして、生徒一人一人の国語の力を育成することを第一のねらいとしました。これは生涯にわたって日本の言語文化に親しみ、その担い手として、生きて行くための基本的な能力の育成につながります。複雑化する現代社会に対応する人材を育成するために、国語教育の受け持つ領域は、最も基本的かつ広範なものです。そのための教材の厳選、並びに適正な学習活動の展開には細心の配慮をしました。

③ 伝え合う力を確かなものにするため、表現学習を重視し、理解学習と総合化した体系的な国語教育を目指す。

伝え合うという行為は、相手を理解することであると同時に、自己を表現することでもあります。生徒たちの言語生活を真に生き生きとしたものにし、伝え合う力を確かなものにしてゆくためには、表現のための学習と理解のための学習とが有機的に配置され、総合的に位置づけられる必要があります。そのため、この教科書では、表現と理解を結びつけた独自の課題（＝学習の場）を設定することで、生徒たちの主体的な学習活動を促し、言語能力を総合的に高められるよう配慮しました。また、内向的な学びに向かいがちな学習のあり方に対する反省をふまえ、自分の意見や考えの積極的な発信や他者との協働的な活動をとおして、開かれた個性、広範な教養が育まれることを目指しました。

④ 言語事項を総合的に学習し、国語に関する知識を深めることにより、国語に対する関心を高め、国際社会に生きる国語の力を獲得させる。

社会生活に必要とされる知識や技能を身につけるためには、日本の言語文化に対する理解と認識を高めてゆくことが求められます。そのため、編集にあたっては、主たる教材として、生徒の興味・関心を引き出し、学習意欲を喚起することのできる、豊かな価値を有するものとなるよう心がけました。また、言語の教育という観点を重視し、言葉の特徴や使い方に関する事項の学習にも格段の配慮をしました。いずれも、生徒の、言語文化の担い手としての自覚を喚起し、社会に関わろうとする態度を養うことを意図しています。また、学習目標の明示、課題、活動、コラムを経て、学習の振り返りによる自己確認に至るまで、一貫した流れの中で「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮しました。さらに、日本の言語文化を特徴的に彩る教材をバランスよく配置するとともに、必要に応じて古典教材と近代の作品とを関連させるなど、発展的・探究的に取り組むことのできる学習課題の設定についても意を用いました。

2. 対照表

	図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第一部	1 随想・評論Ⅰ	小説や詩の言葉にふれることをとおして、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを目指した（第一号）。	11～24
	2 小説Ⅰ	寓意性のある作品の読み比べや書き換えをとおして、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことを目指した（第二号）	25～50
	3 詩歌	詩歌の諸作品にふれ、短歌の創作によってより深く作品をd理解する機会をとおして、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことを目指した（第二号）。	51～68
	文学の創作1 翻案	古典作品の翻案の読解と実作をとおして、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した（第五号）。	69～76
	4 小説Ⅱ	象徴性に着目して作品を読むことをとおして、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度、並びに、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した（第三号・第四号）。	77～96
	文学の創作2 戯曲	舞台上で演じられるための作品の言葉にふれることをとおして、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度、並びに、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。また、(第二・三号)。	97～116
	5 小説Ⅲ	文学作品に描かれた時代性や言葉のもつ自由なはたらきなどにふれることをとおして、正義と責任男女の平等、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した（第三号）。	117～166
	6 随想・評論Ⅱ	文学作品を多角的に分析する視点の獲得をとおして、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した（第三号）。	167～196

第二部	1 随想・評論Ⅰ	文学作品と自己との関わりや体験を述べた文章にふれることをとおして、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを目指した（第一号）。	197～212
	2 小説Ⅰ	人間の内面や社会のあり方について描かれた作品を読むことをとおして、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した（第三号）。	213～236
	3 詩歌	詩歌の諸作品にふれ、言葉と感情との関係などを考えることで作品への理解を深める機会をとおして、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことを目指した（第二号）。	237～254
	文学の創作3 連詩	連詩・連句のもつ意義について学び、文学の共同制作を体験することをとおして、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うこと、並びに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度をやしなうことを目指した（第二号・第三号）。	255～266
	4 小説Ⅱ	戦争体験について書かれた作品を読むこと、戦争の記憶の継承について考えることをとおして、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度、並びに、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した（第一号・第四号）。	267～304
	文学の創作4 翻訳	「日本語→外国語」「外国語→日本語」へと翻訳された作品の読解と原典との比較などをとおして、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した（第五号）。	305～348
	5 小説Ⅲ	文学作品に描かれた時代性や人間の内面などにふれることをとおして、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した（第三号）。	349～394
	6 随想・評論Ⅱ	日本の言語と文化についてそれぞれの視点から分析した文章を読むことをとおして、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した（第五号）。	395～414

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

全ての学習者が学習しやすい紙面づくり

- ❖ 特別支援教育ならびにカラーユニバーサルデザインの専門家の知見を参考に、ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが使いやすい教科書となるよう工夫しました。
- ❖ 教材で使用している文字にUDフォントを使用し、読み誤りなどが生じにくいよう配慮しました。
- ❖ 挿絵や図版を適所に配置することで、生徒の学習意欲を喚起し、内容の理解を支えることを目指しました。

カラーユニバーサルデザイン（CUD）への対応

- ❖ 色覚の特性を考慮し、誰にでも見やすく、学びやすい配色となるよう工夫しました。
- ❖ 識別しにくい配色は避け、色だけの違いに頼らず、形の違いや、記号・番号・説明文などの補助的な手がかりを設けました。
- ❖ 色の濃淡や罫線の使い分けなどで違いが明確になるように配慮しました。

環境にやさしい教科書

- ❖ 環境の保護や資源の節約のため、原料や製法に配慮した環境にやさしい紙を使用しています
- ❖ 植物由来の油および、それらを主体とする廃食用油等をリサイクルした再生油を含んだ、印刷インキ工業連合会認定の植物油インキを使用しています。

その他の配慮事項

- ❖ 製本は堅牢で、十分な耐久性を備えています。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
107-200	高等学校	国語科	文学国語	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 教材選定と作成の基本方針

1 日常生活における言語活動の活発化をはかり、基礎、基本の充実を目指した教材

教材として用いる作品の選定、教材化（課題等の策定）にあたっては、必履修科目である「現代の国語」「言語文化」における学習の成果をふまえ、高校生として望ましい国語の力を身につけ、日常生活における言語活動を活発化できるよう、発達段階にふさわしい基本的なものを選び、教材化しました。また、生徒たちが自らの思考力、判断力、表現力を高め、さまざまな角度から諸問題を取り上げ、人生、社会、言語について思いを深めることができる教材を精選しました。

2 感性豊かに人間の姿や心情を描いた、想像力を刺激する魅力あふれる教材

人間の普遍的な生き方や心情を情緒豊かに表現した作品を教材化することにより、文学の諸相を幅広く取り上げ、さまざまな角度から文学の諸側面にふれることができるよう配慮しました。特に、文学による自己への影響を日常の言語活動に即して把握できるよう、創作活動をとおして理解を深めたり、過去の読書体験を客観的に振り返ったりする学習活動を設けたほか、映像や翻訳、歌詞などとのつながりにも共感と主体性をもってふれられるよう留意しました。

3 読書に親しみ、知識と教養を身につけることのできる教材

幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養うため、実社会との関わりの中で読書に親しみ、読書の意義と効用について考え、理解を深める契機となるような作品を選び、教材化を図りました。

4 バランスよく配置された、定評ある教材と現代的话题の教材

教材の選定は、従来から教材化されて定評のある作品を基軸としつつ、特に近代以降の文章では、現代的な話題や視点について考えることのできる作品や文章を教材化して、生徒の興味や関心を喚起できるように配置しました。また、日常生活において適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高められるよう、コンピューターや情報通信ネットワークの活用にも配慮して、総合的な学習、探究的な学びが実現できるよう工夫しています。さらに、文例や模範文を示す場合は、言語活動の具体的な展開を教室での実践に即した形で提示することによって、生徒が主体的に学習に取り組めるよう配慮しました。

(2) 構成と配列の基本方針

文学国語という科目の性格をふまえ、一つ一つの教材の価値を大切に、言語活動をとおした体系的な知識の習得と生徒の主体的・継続的な学習の流れを保障するため、この教科書では次のような構成で教材の配列をしました。

1 全体の構成

全体を二部構成とし、ともに文種で分けた六つの単元と二つの「文学の創作」で構成しました。各部の冒頭と末尾には「随想・評論」の単元を置き、時代・文種を越えた「文学」全体の来し方行く末を俯瞰する単元として位置づけています。

2 「言葉の特徴や使い方」「我が国の言語文化」

言葉の特徴や使い方、我が国の言語文化についての生徒の関心を広げ、知識及び技能の着実な理解を図るため、それぞれの教材に「語彙と漢字」を設け、語彙・表現・漢字について取り立てることで、文化の継承、発展、創造を支える言葉の働きや、我が国の言語文化に特徴的な表現についての学習が効果的に行えるよう配慮しました。加えて、読書の意義と効用についての理解が深まることを意図し、ブックガイドを各単元に配置しています。

3 「書くこと」

「書くこと」に関する学習を適切かつ確実に実施できるよう、小説の書き換え、短歌の創作、古典作品の翻案、連詩の共同制作といった表現活動を設定しました。実作の手順や例を示すことで、生徒が自身の知識や体験の中から適切な題材

を設定し、構成の検討、考えの形成、記述、推敲、共有といった過程を意識し、表現したいことが明確になるよう配慮しています。また、作品の形式についての学習を先に行うことで、自分の思いが効果的に伝わるような表現の工夫を自らの実作に活かし、言語文化の担い手としての自覚をもてるように留意しました。

4 「読むこと」

生徒の発達段階に留意しつつ、生徒自らが何らかの言葉を発したくなるような教材を精選し、配列しました。配列は、学習の段階を考慮しつつ、興味関心を喚起し得る変化に富んだものとなるよう配慮し、さらに「文学を読むために」「広がる読書」「ブックガイド」などで、文学への興味や関心が継続的なものとなるように留意しました。

また、「学びを広げる」を適宜配置し、小説と映画の表現を比較する、アンソロジーをつくるなどの活動を設定しました。作品についての理解を深めつつ、多角的な視点を持ち、他のジャンルに目を向ける契機となることを意図しています。

5 学習指導についての配慮

学習指導への配慮から、各教材の下段（二段組みの場合は小口側欄外等）に次の項目を設けました。

①脚注：固有名詞や専門用語、難解な語句などについて、番号をつけ、簡単な説明を加えました。

②脚問：丸番号（①②……）を用い、簡単な問いの形で示しました。

「脚問」は「課題A・B」と有機的に関連させてありますが、読解過程の部分的な問題点に気づかせ、それを全体へと展開させていく節目と位置づけました。これは学習上の補助的なもので、学習者の主体性や問題意識の芽を摘み取ることのないように配慮しました。

③語句：語彙習得のため、意味や用法に注意して身につけておきたい語句に*をつけ、抜き出して示しました。

また、各教材には、次の項目を設けました。

①課題A：文章の内容を理解し、考え、言語活動への手がかりとなる問いを設けました。

②課題B：理解した文章の内容をふまえ、協働的、主体的にその理解をより深めるための学習課題を、問いや作業の示唆の形で盛り込みました。

③語彙と漢字：教材中の語句に着目し、さまざまな形の問いを設定しました。語彙力を高めるとともに常用漢字の効果的な習得を意図したものとなっています。

さらに、各単元には、次の項目を設けました。

①学びを広げる……第1部・第2部それぞれ五つの単元には、単元の目標に対応し、言葉の学びを協働的、主体的に深め、広げる言語活動を設定しました。下記「参考」も含め、探究的な学びへの発展を意識したものとなっています。

②参考……単元の学習で扱ったテーマや内容に関する多様な文章を、適宜「参考」として載録しました。テーマや内容に関する生徒の理解を深めるとともに、実社会へと関心を広げていきます。

③単元の振り返り……各単元末には、生徒が単元での学習を自ら振り返って確認し、次の学習に生かしていけるよう、振り返りの観点を端的に示すようにしました。

④ブックガイド……読書に親しみ、読書活動を広げる手がかりとして、教材と関連のある書籍を選び、紹介しました。

この他、適宜、二次元コードを教科書に付し、リンク先に学習の参考となる情報を掲載しました。

6 用字・用語・表記について

①送り仮名は、「送り仮名の付け方」（昭和四十八年六月十八日付内閣告示第二号）に定められている「本則」および「例外」によりました。

②常用漢字以外の漢字については、原則として教材本文ごとの初出に振り仮名をつけました。

③常用漢字であっても、「常用漢字表」以外の音訓を使用している場合は、教材初出で振り仮名をつけました。また、常用漢字表内の音訓でも固有名詞など読みにくいもの、迷いやすいものなどには適宜振り仮名をつけました。

④仮名遣いは、口語体の文章は現代仮名遣いとし、いわゆる文語体の文章は歴史的仮名遣いとししました。

⑤詩歌教材・小説教材など形象性の強い作品の表記は、原則として原典および原作者の求める表記に従いました。また古典教材については、生徒の発達段階を考慮して用字・句読点などに適切な工夫を凝らしました。

⑥外国地名・外来語などのカタカナ表記については、「外来語の表記」（平成三年六月二十八日付内閣告示第二号）に従いました。

7 写真・挿絵・図版などについて

教材の読解や言語活動の補助的資料として、鮮明な写真、要を得た挿絵、見やすい図版などを適宜掲載しました。

8 「資料編」について

学習者が主体的に学びを広げていくために参考となる、以下の資料を収録しました。

「文学を読むために」「広がる読書」「文学史年表」「学校系統図」

2. 対照表

図書構成・内容（教材名）		学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数	
第1部	1 随想・評論 I	本を読むと路に迷う 朝吹真理子	◆言葉の特徴や使い方 ア ◆我が国の言語文化 イ ●読むこと ア・カ ☆言語活動例 ア	12～15	5
		言葉という「暴力」と、付き合う 最果タヒ		16～23	
	2 小説 I	山月記 中島敦	◆言葉の特徴や使い方 イ・ウ ◆我が国の言語文化 ア ●読むこと イ・オ ☆言語活動例 ア	26～39	7
		少年という名前のメカ 松田青子		40～48	
		[学びを広げる] 小説を書き換える	●書くこと イ ☆言語活動例 イ	49	7
	3 詩歌	地球へのピクニック 谷川俊太郎	◆言葉の特徴や使い方 エ ◆我が国の言語文化 ア ●読むこと ウ・カ ☆言語活動例 ア	52～59	6
		帰途 田村隆一			
		流星 小池昌代		60～63	
		木に花咲き——短歌十五首			
	[学びを広げる] 短歌を創作する 〔参考〕麦わら帽子のへこみ 穂村弘	●書くこと ア ☆言語活動例 ア	64～67	8	
文学の創作1 翻案	ありときりぎりす 佐野洋子 セミとアリ イソップ	◆言葉の特徴や使い方 イ ◆我が国の言語文化 ア ●書くこと ウ ☆言語活動例 ウ	70～72	12	
	古典作品を翻案する 姨捨（大和物語）		73～75		
4 小説 II	鞆 安部公房	◆言葉の特徴や使い方 イ ◆我が国の言語文化 イ ●読むこと エ・カ ☆言語活動例 ア	78～84	7	
	神様 川上弘美		85～94		
	[学びを広げる] 象徴について考える		95		
文学の創作2	戯曲の中の「対話」 対談 井上ひさし／平田オリザ	◆言葉の特徴や使い方 ウ・エ ●読むこと ウ・エ ☆言語活動例 ウ	98～102	12	
	物語を戯曲に書き換える 〔参考〕戯曲 書く女（抄） 永井愛		103～115		

	5 小説Ⅲ	こころ 夏目漱石	◆言葉の特徴や使い方 エ ◆我が国の言語文化 ア ●読むこと イ・ウ ☆言語活動例 エ	118~153	9
		蠅 横光利一		154~163	
		[学びを広げる] 小説の表現/映画の表現 について考える		164~165	
	6 随想・評論Ⅱ	文学のふるさと 坂口安吾		◆言葉の特徴や使い方 ウ ◆我が国の言語文化 イ ●読むこと ア・キ ☆言語活動例 イ	168~176
お砂糖とスパイスと爆発的な何か 北村紗衣		177~185			
小説はどう読めばいいのか? ——太宰治『斜陽』の語り口 阿部公彦		186~194			
[学びを広げる] 批評を書く		195			
第2部	1 随想・評論Ⅰ	詩はいつでも近いところにある 蜂飼耳	◆言葉の特徴や使い方 ア ◆我が国の言語文化 イ ●読むこと ア・カ ☆言語活動例 ア	198~201	6
		想像し物語ること 大江健三郎		202~211	
	2 小説Ⅰ	待つ 太宰治	◆言葉の特徴や使い方 ウ ◆我が国の言語文化 イ ●読むこと イ・エ ☆言語活動例 ア	214~219	7
ベル・エポック 絲山秋子		220~234			
[学びを広げる] 書評を書く		235			
三 詩歌	のちのおもひに 立原道造	◆言葉の特徴や使い方 エ ◆我が国の言語文化 ア ●読むこと ウ・キ ☆言語活動例 オ	238~248	7	
	パンの話 吉原幸子				
	永訣の朝 宮沢賢治		249~252		
	渡り鳥——俳句十五句				
[学びを広げる] 詩・短歌・俳句のアンソロジーをつくる	253				
文学の創作3 連詩	連詩の愉しみ 大岡信	◆言葉の特徴や使い方 エ ◆我が国の言語文化 ア ●書くこと エ ☆言語活動例 エ	256~260	12	
	[学びを広げる] 連詩をつくる [参考] ヤングの連句 ——半歌仙『赤城おろし』の巻 宇咲冬男		261~265		

5 小説Ⅱ	夏の花 原民喜	◆言葉の特徴や使い方 ウ ◆我が国の言語文化 イ ●読むこと オ・キ ☆言語活動例 イ	268~286	7
	靴の話 大岡昇平		287~296	
	[学びを広げる] 戦争の記憶 〔参考〕 死者の声を運ぶ小舟 小川洋子		297~303	
文学の創作4	翻訳の言葉 『雪国』の謎—夜の底とは何か 山本史郎	◆言葉の特徴や使い方 イ ◆我が国の言語文化 イ ●読むこと ウ・エ ☆言語活動例 カ	306~309	7
	翻訳作品を読み比べる 魯迅「故郷」		310~311	
	外国語の小説を翻訳する ルイスキャロル「不思議の国のアリス」		312~313	
七 小説Ⅲ	檸檬 梶井基次郎	◆言葉の特徴や使い方 エ ◆我が国の言語文化 ア ●読むこと ウ・オ ☆言語活動例 イ	316~326	7
	舞姫 森鷗外		327~359	
	[学びを広げる] 文体について考える 〔参考〕 文体の持つ力 安藤宏 〔参考〕 小説文体の変遷		360~367	
6 随想・評論Ⅱ	陰翳礼讃 谷崎潤一郎	◆言葉の特徴や使い方 ウ ◆我が国の言語文化 ア ●読むこと ア・カ ☆言語活動例 カ	370~376	7
	無常ということ 小林秀雄		377~382	
	文学の仕事 加藤周一		383~390	
	[学びを広げる] 短い論文を書く		391	
第1部・第2部	ブックガイド	◆我が国の言語文化 イ	24,50,68 76,96,116 166,196, 236,254, 266,304 314,368, 392	適宜
	資料編			
文学を読むために	語り手／象徴と寓話／筋（プロット）／ 台詞と科白／回想と手記／詩と詞／描写／ 翻訳の創造性／韻律と文体	◆我が国の言語文化 ア	394~402	適宜
広がる読書	エッセイ／ミステリー／SF小説／ 翻訳小説／歴史と文学	◆我が国の言語文化 イ	403~407	適宜
	文学史年表	◆我が国の言語文化 ア・イ	408~415	適宜

常用漢字以外の使用漢字一覧表 文学国語

漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ
梲	(表紙裏2)	峭	26	慙	34	龍	61
漱	<1>	炯	26	恚	34	也	61
敦	<2>	儻	26	怯	34	冽	63
喘	<2>	怏	26	灼	35	曳	63
撫	<2>	悖	26	巖	35	昏	63
李	<2>	浙	26	哮	35	啄	65
亮	<2>	汝	27	濡	35	智	65
昌	2	袁	27	慟	36	鏘	66
弘	2	慘	27	哭	36	菌	68
姨	2	嶺	27	欣	36	浩	68
鞞	2	於	27	咆	37	聰	68
蠅	3	叢	27	肋	39	噓	71
吾	3	淮	27	譚	39	伊	72
紗	3	懼	28	箎	39	曾	72
阿	3	峻	28	筍	39	芥	73
彦	3	闊	28	靖	39	姑	74
絲	4	厭	28	狼	39	嫗	74
訣	4	愧	28	叩	40	遙	74
魯	5	赧	28	橙	40	乃	75
檸	5	茫	29	髭	40	檜	76
檬	5	兔	30	匙	41	呆	78
梔	5	篇	31	洩	42	鳴	85
鷗	5	誦	31	椀	43	蓄	85
宏	5	嗤	32	脆	45	訊	86
翳	5	陝	32	憑	49	摑	89
讚	5	仍	33	匈	50	頷	91
寓	5	蓬	33	聊	50	椒	96
埃	12	茅	33	蒲	50	鱒	96
繫	13	已	33	姪	50	棲	96
喋	16	軺	33	云	53	狽	96
眨	18	此	33	坐	53	佇	101
栖	24	嘯	33	讐	54	眩	101
隴	26	嗥	33	杭	57	樋	104
穎	26	倖	33	抒	59	禿	104
榜	26	倨	33	逢	60	蝶	104
狷	26	磋	34	之	60	萩	104
侍	26	琢	34	窪	61	學	104
賤	26	伍	34	溢	61	綾	105
號	26	碌	34	磨	61	逍	106
臥	26	悶	34	柎	61	襖	107

常用漢字以外の使用漢字一覧表 文学国語

漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ
窺	107	洩	146	髯	169	崗	244
視	108	忽	149	槍	172	兜	245
襻	108	檻	149	孕	174	勒	245
藪	108	埒	149	棲	181	稗	246
鶯	108	蒼	150	愕	184	萱	247
ム	108	饑	150	掬	188	禱	247
其	108	寔	150	燕	188	雀	249
揉	109	嘉	151	尖	188	實	249
硯	111	迄	153	攪	189	蟋	249
圃	114	閒	153	辿	190	蟀	249
沌	116	厩	154	醜	192	霰	250
恆	116	蜘蛛	154	醐	192	彎	250
辻	116	蛛	154	嘘	196	葱	250
喬	116	糞	154	邊	196	杏	250
喧	121	藁	154	鶉	196	砧	251
嘩	121	馭	154	掠	196	鴉	251
ヶ	121	饅	154	屍	189	鰭	252
吞	126	歪	155	哨	206	鱧	252
咀	126	吊	156	馴	207	諷	252
嚼	126	桂	156	昂	209	葎	253
崇	126	嬉	156	逞	210	夭	254
俸	126	蓮	156	或	210	晰	254
冴	128	瓜	158	淳	219	泄	257
淵	131	几	158	鷹	219	鵠	258
悄	132	鞭	161	貫	220	煉	258
彷彿	132	饒	161	又	222	捌	258
徨	132	贅	161	鳩	224	捧	258
騙	134	腑	162	揃	225	芭	260
淋	135	藝	163	鷲	225	蕉	260
梢	135	崑	165	唸	226	祿	260
套	136	猪	165	溜	227	鳴	262
熾	136	俣	165	梱	229	惚	262
懊	138	薩	165	淹	230	庄	263
碗	139	堯	165	舐	231	嚙	263
憐	140	聰	165	笙	236	坤	265
隈	142	凜	165	惹	236	瑞	266
曠	143	崎	165	菩	238	紐	266
拵	145	晃	165	寥	239	厠	268
狡	145	菅	165	蓐	242	濛	269
猾	145	暉	165	霏	244	塵	269

常用漢字以外の使用漢字一覧表 文学国語

漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ
闖	269	斐	282	翡	318	艱	334
孟	269	瘞	283	翠	318	苑	334
蘭	269	攣	283	壘	319	僑	334
頁	270	楠	283	齡	319	巷	334
皺	270	蛆	284	蝦	319	欄	334
顛	270	愴	288	鱒	319	襦	334
楓	270	鮫	288	廂	320	袷	334
壕	270	檻	288	驟	320	梯	334
囊	271	樓	288	絢	320	恍	334
坦	271	惶	288	螺	320	垢	334
鴨	271	膂	289	鎰	320	憫	335
袂	272	腿	290	稀	320	涸	335
蝟	272	綺	290	錘	321	歛	335
灌	272	勿	290	恰	321	獻	335
匍	273	噂	291	弛	321	咳	336
燦	273	拗	293	顛	321	媪	336
沛	273	恢	293	柑	322	慙	336
閃	274	俘	294	謔	322	懃	336
這	274	秣	295	劉	322	詫	336
唾	274	蔓	298	烟	322	廚	336
膿	275	搔	299	晒	323	竈	336
嫂	275	秦	304	牌	327	梁	336
杜	275	澱	307	恙	328	氈	337
爛	276	閏	310	廻	328	訛	337
脹	276	燭	311	銷	328	兀	338
愍	276	碧	311	綴	328	駮	338
瀕	276	榮	314	鬢	329	誹	340
筏	276	蝕	316	巴	329	鬢	340
漕	276	葵	317	瀝	329	餐	340
餉	277	糊	317	凱	330	截	341
焚	277	縞	317	睫	330	臂	341
轟	279	鼠	317	瑣	331	殂	342
筵	280	鯛	317	蔗	331	蒔	343
燠	281	嘗	317	猜	332	錘	343
袴	281	魄	317	讒	332	坎	343
嚙	282	蘇	317	誣	332	圻	343
唬	282	媚	318	赫	333	庖	343
廿	282	洒	318	珈	333	吻	344
幡	282	琥	318	琲	333	朔	344
甥	282	珀	318	冤	334	踟	345

常用漢字以外の使用漢字一覧表 文学国語

漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ	漢字	ページ
躡	345	灑	361	祀	377	葶	411
輒	345	卿	362	勁	378	樽	412
軻	345	焉	362	萌	378	蟹	412
譴	345	魁	362	苔	378	楸	412
諫	345	耻	362	飴	381	邨	412
庇	346	痍	365	贗	392	葡	412
朋	346	啜	365	蜃	396	萄	412
舵	346	揣	365	篠	400	汀	412
玻	346	攀	365	桶	400	伽	412
粟	347	渺	365	檣	402	棘	413
咄	347	戍	365	吠	402	巳	413
嗟	347	范	365	露	402	牟	413
繞	348	尢	365	茗	402	杳	413
驕	348	扁	365	盃	403	黎	413
奢	348	駁	365	函	403	鳳	413
蠟	348	粲	365	壺	403	薔	414
鏤	348	爾	365	鴻	403	薇	414
々	350	儘	366	緋	404	眞	414
禽	350	而	366	絆	406	柴	414
稜	351	俄	366	佛	407	澤	414
頸	351	燈	366	鞍	407	稔	414
徊	351	婢	366	狗	407	蛙	415
鑼	352	咬	366	遼	407	莫	415
瞥	352	椿	367	撰	408	駿	415
襁	352	哉	368	蜻	408	耶	415
襍	352	辰	368	蛤	408		
榻	353	潺	371	夷	409		
斯	353	浚	371	槐	409		
賑	354	瞑	372	禎	409		
鷺	354	搏	372	橘	409		
譚	354	湛	372	皐	409		
拋	355	沁	373	菟	409		
癩	355	羹	374	玖	409		
裡	356	噌	374	祇	409		
霞	359	醬	375	庵	410		
淆	360	鉾	375	蓑	410		
洲	360	櫃	375	爺	410		
回	361	蓼	375	樺	410		
謂	361	喰	375	栗	410		
曰	361	叡	377	肇	411		

音訓一覧表 文学国語

漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ
武	たけ	(表紙裏1)	偶	たまたま	33	謝	さ	61
早稲	わせ	(表紙裏2)	不	ず	33	出	い	64
樹	き	(表紙裏2)	可	べ	33	万	ま	65
路	みち	2	誰	たれ	33	安	やす	68
安	あ	3	敢	あ	33	直	なお	68
部	べ	3	為	な	33	葉	ば	68
美	み	3	夕	ゆうべ	33	貯	たくわ	70
光	みつ	3	但	た	33	河	こう	72
衣	え	3	珠	たま	34	信濃	しなの	74
太	だ	3	惧	おそ	34	級	しな	74
宰	ざい	3	昨夕	ゆうべ	35	妻	め	74
治	おさむ	3	墮	お	36	御	み	74
公	まさ	3	谷	や	39	悪	あ	74
三	さぶ	4	郡	こおり	39	答	いら	74
立	たち	4	主	あるじ	40	寝	い	75
吉	よし	4	寄	よ	42	芳	よし	75
愉	たの	4	眼	まな	42	曆	りやく	75
信	まこと	4	弾	はじ	43	保	ほう	75
城	ぎ	4	誘	いざな	44	勢	せ	76
男	お	4	怪	け	45	博	ひろ	76
秀	ひで	5	紀	おさむ	50	和	かず	76
台詞	せりふ	5	介	すけ	50	蕎麦	そば	85
科白	せりふ	5	六	りく	50	縁	えにし	86
経	た	13	眼	め	52	気質	かたぎ	86
邦	くに	24	干	ひ	52	貴方	あなた	86
生	お	24	核	たね	55	掌	て	89
晶	あき	24	暮	くれ	60	陽	ひ	90
遺	のこ	26	渡	わた	60	真	まな	93
逐	お	26	辺	なべ	60	直	たかし	96
途	みち	27	若	わか	60	信	のぶ	96
広	カン	27	凝	ごご	60	黄昏	たそがれ	100
東	トン	27	城	き	60	間	あい	102
西	シー	27	徹	とおる	60	半	なから	104
壮	チワン	27	英	ひで	60	舎	や	104
故人	とも	28	如	ごと	61	手巾	ハンケチ	104
身体	からだ	29	空	うつ	61	小	こう	105
充	み	29	穂	ぼ	61	魚	とと	105
還	かえ	30	夫	お	61	知	じ	105
哀	かな	31	河童	かつぱ	61	未	いま	105
懐	おも	32	二	じ	61	抄	はか	105

音訓一覧表 文学国語

漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ
傍	そば	108	興	おき	153	空	むな	169
計	ばかり	108	右衛	え	153	冠	か	170
鹿	ろく	108	肢	あし	154	可笑	おか	171
升	ませ	108	頭	じゅう	154	途	ず	173
凄	すご	111	早	は	155	現	うつし	175
家	うち	111	陽炎	かげろう	156	留	とど	180
対馬	つしま	112	華	げ	156	凝	じ	191
釜	ふ	112	母	か	156	強	こわ	192
華	はる	113	似	ね	158	面	もて	192
存	あり	116	槽	おけ	158	英	え	196
忠	ただ	116	駄	た	158	彩	ひかる	196
純	すみ	116	西瓜	すいか	158	凹	へこ	207
輝	てる	116	蚕	こ	158	拡	ひろ	208
清	しん	120	仰	あお	159	灯	あかり	208
数	ず	121	余	あま	161	秀	すぐ	210
宅	うち	121	肉	じし	161	格	いたる	212
室	へや	121	白	ぱく	162	王	わん	212
透	とお	124	圧	お	162	拓	ひら	212
暖	あった	128	片	きれ	162	深	み	212
然	しか	129	康	やす	163	入	じゅ	219
射	さ	130	成	なり	163	前	さき	219
他	ひと	131	上	シャン	163	仏	ふつ	219
不忍	しのばず	131	海	ハイ	163	鳩尾	みぞおち	224
咽喉	のど	135	秋	じゅう	163	判	わか	224
質	たち	135	敏	とし	165	面	づら	225
灯火	あかり	137	長谷	はせ	165	曾	そ	226
捕	つら	138	部	へ	165	腹	なか	227
揺	うご	138	雅	まさ	165	美味	おい	227
疑	うた	138	豊	とよ	165	失	う	228
終	しま	139	百	もも	165	包	ぼう	229
脱	と	142	淑	とし	165	典	のり	229
癒	なお	142	好	よし	165	達	たち	230
翌日	あくるひ	146	昭	あき	165	口惜	くや	231
悔	げ	150	光	てる	165	停	と	232
怖	おそ	150	創	いつ	165	流行	はや	232
希	まれ	151	利	とし	165	上手	うま	232
典	すけ	151	将	まさ	165	幸	ゆき	236
兵	へ	153	切	きり	166	午	ひる	238
克	かつ	153	可愛	かわい	168	聖	きよ	245
坊	ぼ	153	婆	ばあ	168	資糧	かて	245

音訓一覧表 文学国語

漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ
弥	み	245	数多	あまた	275	京	きん	317
貫	ぬき	246	火傷	やけど	275	幽	かす	317
阪	さか	246	棄	す	277	落魄	おちぶ	317
法	ほ	246	夕餉	ゆうげ	277	洒落	しゃれ	318
三	ぞう	246	退	の	277	煙管	きせる	319
詩	うた	247	脅	おび	278	煙草	たばこ	319
雲雀	ひばり	249	光	みつ	279	乾	ほし	319
甲	かぶと	249	獲	と	279	快速調	アッレグロ	319
墜	お	249	腸	はらわた	279	参	じん	319
赤	か	249	常盤	ときわ	279	慈姑	くわい	319
団扇	うちわ	250	印	しる	280	眼	ま	320
裕	ひろ	253	上衣	うわぎ	281	点	つ	320
明	あき	253	遇	あ	281	掌	てのひら	321
否	いや	257	自棄	やけ	282	浸	し	321
階級制度	イエラルシー	257	廿日	はつか	282	撲	う	322
肯	うなず	258	微	かす	282	明	みん	322
諸	もろ	258	画	え	283	剖	さ	322
出	いだ	258	裸足	はだし	287	跳	おど	324
承	じょう	260	頻	しき	288	微笑	ほほえ	324
嗚呼	ああ	262	遂	つい	289	卓	つくえ	327
此处	ここ	262	盗	と	290	徒	いたずら	327
自惚	うぬぼ	262	奴	やつ	291	今	こ	327
征	ゆ	262	武蔵	むさし	296	骨牌	カルタ	327
利	と	264	依	よ	300	年	とせ	327
阪	ばん	264	滅	め	301	平生	ひごろ	327
健	たけし	265	滋	しげる	301	尋	よの	327
乾	けん	265	喩	たと	307	独逸	ドイツ	327
暁	あけ	266	虞	ぐ	307	東	ひんがし	327
管	すが	266	好	よしみ	310	房	へや	328
清	さや	266	宏児	ホンル	310	瑞西	スイス	328
初	にい	268	閩土	ルントー	310	伊太利	イタリア	328
清	すが	268	水生	シュイション	310	彫	ゑ	328
長押	なげし	270	秘	ひそ	311	訓	おし	328
急	せ	270	澄	すみ	313	喪	うしな	328
彼方	かなた	270	有	あり	314	太	おお	329
手水	ちょうず	271	宿酔	ふつかよい	316	首	はじめ	329
烈	はげ	272	向日葵	ひまわり	317	歳	とし	329
戦	おのの	273	市	まち	317	某	なにがし	329
芸	き	273	帳	や	317	伯林	ベルリン	329
慄	ふる	275	硝子	ガラス	317	欧羅巴	ヨオロツパ	329

音訓一覧表 文学国語

漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ
提	だい	329	潜	くぐ	336	疾	と	343
隊	くみ	329	老媪	おうな	336	否	いな	344
維廉	ウイルヘルム	329	額	ぬか	336	起	た	344
少女	おとめ	329	油灯	ランプ	336	容	かたち	344
巴里	パリ	329	右	め	336	被	おお	344
粧	よそお	329	左	ゆん	336	門者	かどもり	345
土瀝青	アスファルト	329	床	ど	336	階	きざはし	345
暇	いとま	330	瓶	へい	337	廊	わたどの	345
索	なわ	330	羞	はじ	337	旧	もと	345
普魯西	プロシア	330	乳	ち	337	生活	なりわい	346
故	ふる	330	微	うす	337	玻璃	ガラス	346
仏蘭西	フランス	330	潮	さ	337	膚	はだへ	347
列	つら	331	織	かぼそ	337	明旦	あす	347
活	い	331	葬	ほふ	337	魯西亜	ロシア	347
書	ふみ	331	背	そびら	338	随	したが	347
懐	いだ	332	終日	ひねもす	338	虚	うつ	347
麦酒	ビール	332	繁	しげ	338	費	つい	347
棒	キユウ	332	衣	きぬ	339	性	さが	347
嫉	ねた	332	愛	め	340	任務	つとめ	348
合飲	ねむ	332	秋	とき	340	拉	らつ	348
触	さや	332	数	さく	340	点	とも	348
処女	おとめ	332	午餐	ひるげ	340	工	たくみ	348
珈琲店	カツフェエ	333	食	たべもの	340	生計	たつき	349
女	おみな	333	頭	あらか	341	底	そこい	349
戴	いただ	333	珈琲	カツフェエ	341	族	やから	349
閲	けみ	334	商人	あきうど	341	何処	いづく	349
媒	なかだち	334	忙	せ	341	他人	ひと	350
灯	ともし	334	杯	つき	341	云々	しかじか	350
木欄	おぼしま	334	種	いろ	341	旦	あした	351
襦袢	はだぎ	334	荒	すさ	341	駐	とど	351
猶太	ユダヤ	334	仏得力	フレデリック	342	襤褸	むつき	352
翁	おきな	334	如何	いかん	342	頭	こうべ	352
楼	たかどの	334	若	し	342	訪	とぶら	352
鍛	か	334	揮	ふる	343	辞	いな	352
冶	じ	334	朝	あした	343	衝	つ	353
被	かむ	334	徹	とお	343	辺	べ	353
巾	きれ	334	悪阻	つわり	343	椎	つち	353
目	まみ	334	真	まこと	343	醒	さ	353
外	よそ	335	昨夜	よべ	343	埋	うづ	353
酷	むご	335	汝	なんじ	343	瓦斯	ガス	353

音訓一覧表 文学国語

漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ
譚語	うわこと	354	切	しき	366	垣	かい	398
児	ご	355	中	うち	366	柳	やな	401
行	すじ	356	誰方	どなた	366	父	ぶ	401
議	はか	356	縮	すく	366	章	あきら	401
石見国	いわみのくに	359	了	おわ	366	旋	せ	402
周	あまね	359	鉄瓶	てつ	366	味	あじわ	402
信	し	360	彼方	あちら	366	純	あつし	402
戯	げ	361	御寝	おやすみ	366	友	ゆ	403
丹	に	361	薄	せま	366	米	よね	404
側	かたわ	361	生憎	あいにく	366	宗	むね	405
復	ま	361	職業	しごと	367	措	お	406
漸	ようや	361	見附	みつか	367	証	あか	406
花魁	おいらん	362	何	ど	367	大佛	おさらぎ	407
風説	うわさ	362	晩	ゆう	367	実	さね	407
現象	さま	362	了	しま	367	朝	とも	407
唯	ただ	362	遣	や	367	竜	りょう	407
誰	た	362	何	どう	367	昭	あきら	407
鶴	かく	362	度	た	367	太	おおの	408
我	わが	363	埃及	エジプト	367	侶	ろ	408
鮮血	ちしお	365	従兄	いとこ	368	舎人	とねり	408
咽喉	のんど	365	灯	どん	370	平	びょう	408
脱	のがれ	365	古	いにしえ	372	出雲国	いずものくに	408
方	みち	365	灯	ほ	373	嗣	つぐ	408
是	これ	365	蓋	けだ	373	景	きょう	408
城溝	そとほり	365	温	ぬく	373	和	な	408
快船	はやぶね	365	容	い	373	喜	ぎ	408
俗	よ	365	尾上	おのえ	374	紀	きの	408
下流	すえ	365	融	と	374	貫	つら	408
飾	しか	365	細	ささめ	375	原	わら	408
徳	とこ	365	雪	ゆき	375	枕	まくらの	408
曲	わ	365	死	じ	377	和泉	いずみ	408
悪	あし	365	給	たま	377	孝	たか	408
能	よ	365	云々	うんぬん	377	標	すえ	408
鎖	とぎ	365	王	のう	377	女	むすめ	408
然	そ	365	徒然	つれづれ	378	通	みち	408
駁雑	こみい	365	術	すべ	378	花	が	408
政	まさ	366	宣	のり	380	昔	じゃく	408
子舎	へや	366	居	おり	380	定	さだ	409
而已	のみ	366	虚	むな	381	保	ぼう	409
光明	あかり	366	甲	か	387	古	こう	409

音訓一覧表 文学国語

漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ	漢字	音訓	ページ
訓	きん	409	魂	たま	415			
集	じゅう	409	寿	す	415			
季	すえ	409						
十六夜	いざよい	409						
皇	のう	409						
親	ちか	409						
波	ば	409						
良	よし	409						
世	ぜ	409						
近	ちか	410						
衛	え	410						
赤穂	あこう	410						
性	せん	410						
合	かつ	410						
出雲	いずも	410						
生	うまれ	410						
艶	うわ	410						
返	ぺん	410						
為	ため	410						
外	と	411						
色	じき	411						
郎	お	411						
大夫	だゆう	411						
貧	びん	411						
小路	こうじ	411						
篤	あつ	411						
口	ぐち	412						
山羊	やぎ	412						
葡萄	ぶどう	412						
海	がい	413						
礼	れ	413						
高	ガオ	414						
行	シン	414						
健	ジェン	414						
隆	たか	414						
報	むく	414						
守	も	414						
敷	しき	414						
妹	いも	415						
婦女	おんな	415						

出典一覧表(文学国語)

〔凡例〕

*教材本文に加除訂正を加えたものについては、備考欄にその旨を示した。

*加除訂正箇所については「出典一覧表(文学国語)別紙 加除訂正一覧」を参照のこと。

*本表に記載のないものは、編集委員会による書き下ろしである。

*編集委員会並びにデザイナー・イラストレーター等によって本原稿のために独自に作成された図版・イラストについては本表では省略した。

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
(表紙裏1)	石川県立図書館(石川県)	写真						石川県立図書館／環境デザイン研究所
(表紙裏1)	武雄市図書館(佐賀県)	写真						武雄市図書館／日本デザインセンター
(表紙裏2)	梶原町立図書館(高知県)	写真						アマナイメーヅ(6073200067)
(表紙裏2)	岐阜市立中央図書館(岐阜県)	写真	岐阜市立中央図書館／目指すは「屋根のついた公園」					朝日新聞フォトアーカイブ(P160426001035)
(表紙裏2)	早稲田大学国際文学館 村上春樹ライブラリー(東京都)	写真						早稲田大学国際文学館 村上春樹ライブラリー(東京都) 提供
(表紙裏2)	国立国会図書館(東京都)	写真	国立国会図書館					朝日新聞フォトアーカイブ(P210517000387)
(表紙裏2)	周南市立徳山駅前図書館(山口県)	写真	新駅ビル、きょうにも200万人 1周年、当初目標上回る 周南 /山口県					朝日新聞フォトアーカイブ(P190201000223)
〈1〉	明治期の東京帝国大学	図	写真帖『東京帝國大學』明治37年(1904)年版					東京大学総合図書館(K400:257)
〈1〉	「こころ」の初版本	写真						日本近代文学館(P0010686)
〈1〉	「こころ」漱石自筆の原稿	写真						岩波書店 提供
〈2〉	東京帝国大学の図書館	図	写真帖『東京帝國大學』明治37年(1904)年版					東京大学総合図書館(K400:257)
〈2〉	上野公園	写真	東京名所写真帳					国立国会図書館／国会図書館デジタルアーカイブ
〈2〉	「こころ」掲載の新聞紙面	図						朝日新聞社 提供
〈2〉	夏目漱石(自宅の書齋にて、大正3年)	写真						国立国会図書館／国家図書館デジタルアーカイブ
〈3〉	パラオの南洋庁	写真	南洋庁所在地(パラオ島)					那覇市歴史博物館(2020401)
〈3〉	叔父から贈られた絵	図	「猛虎図」(中島春城筆)					神奈川近代文学館(SM456205)
〈3〉	人虎伝	図	唐代叢書					国立公文書館デジタルアーカイブ(子272-0001)
〈3〉	自筆の古代中国地図	図	「吃公子(韓非伝)」関連地図					神奈川近代文学館(SM636869)

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
12	本を読むと路に迷う(朝吹真理子)	国語教材	『古典のすすめ 第2集』	8-10	岩波文庫編集部 編	岩波書店	2014	無
14	[朝吹真理子 顔写真]	写真	朝吹真理子さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P180716000748)
16	言葉という「暴力」と、付き合う。(最果タヒ)	国語教材	『恋できみが死なない理由』	148-154	最果タヒ	河出書房新社	2023	有(1)
24	『きことわ』 書影	図	『きことわ』		朝吹真理子	新潮社	2013	
24	『本からはじまる物語』 書影	図	『本からはじまる物語』		阿刀田高、有栖川有栖、いしいしんじ、石田衣良 他	KADOKAWA	2022	
24	『はじめての文学講義 読む・書く・味わう』 書影	図	『はじめての文学講義 読む・書く・味わう』		中村邦生	岩波書店	2015	
24	『有名すぎる文学作品をだいたい10ページくらいの漫画で読む。』 書影	図	『有名すぎる文学作品をだいたい10ページくらいの漫画で読む。』		ドリヤス工場	リイド社	2015	
24	『恋できみが死なない理由』 書影	図	『恋できみが死なない理由』		最果タヒ	河出書房新社	2023	
24	『言葉を生きる』 書影	図	『言葉を生きる』		池田晶子	筑摩書房	2022	
26	山月記(中島敦)	国語教材	『中島敦全集 第一巻』	153-160	中島敦	筑摩書房	1976	無
39	[中島敦 顔写真]	写真						日本近代文学館(P0002424)
40	少年という名前前のメカ(松田青子)	国語教材	『女が死ぬ』	11-17	松田青子	中央公論新社	2021	無
47	[松田青子 顔写真]	写真						本人 提供
50	『李陵・山月記』 書影	図	『李陵・山月記』		中島敦	新潮社	1969	
50	『変身』 書影	図	『変身』		カフカ/池内紀 訳	白水社	2006	
50	『聊斎志異』 書影	図	『聊斎志異』		立間祥介 編訳	岩波書店	1997	
50	『女が死ぬ』 書影	図	『女が死ぬ』		松田青子	中央公論新社	2021	
50	『ここはボツコニアン』 書影	図	『ここはボツコニアン』		宮部みゆき	集英社	2012	
50	『これはペンです』 書影	図	『これはペンです』		円城塔	新潮社	2014	
52	地球へのピクニック(谷川俊太郎)	国語教材	『愛について/愛のパンセ』	58-59	谷川俊太郎	小学館	2019	無
54	帰途(田村隆一)	国語教材	『現代詩文庫 1 田村隆一詩集』	32	田村隆一	思潮社	1968	無
56	流星(小池昌代)	国語教材	『現代詩文庫 174 小池昌代詩集』	101	小池昌代	思潮社	2003	無
58	[谷川俊太郎 顔写真]	写真	谷川俊太郎さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P240301000974)

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
58	[田村隆一 顔写真]	写真	1993年 田村隆一さん(詩人)					朝日新聞フォトアーカイブ (P140607001877)
58	[小池昌代 顔写真]	写真						本人 提供
60	木に花咲き君わが妻とならむ日の四月なかなか遠くもあるかな(前田夕暮)	国語教材	『現代の短歌』	54	高野公彦 編	講談社	1991	無
60	長生きして欲しいと誰彼数へつつひにはあなたひとりを数ふ(河野裕子)	国語教材	『歌集 蝉声』	182	河野裕子	青磁社	2011	無
60	夕焼けの谷川岳を押しとおし逢いにゆきたきはなのかおばせ(渡辺松男)	国語教材	『泡宇宙の蛙』	29	渡辺松男	雁書館	1999	無
60	白鳥は哀しからずや空の青海のあをにも染まずただよふ(若山牧水)	国語教材	『現代の短歌』	57	高野公彦 編	講談社	1991	無
60	冬枯るる山の林に花かとも遠き木ぬれにけれなみ凝る(玉城徹)	国語教材	『玉城徹全歌集』	428	玉城徹	いりの舎	2017	無
60	蛍田てふ駅に降りたち一分の間にみたざる虹とあひたり(小中英之)	国語教材	『現代の短歌』	371	高野公彦 編	講談社	1991	無
61	はらはらと黄の冬ばらの崩れ去るかりそめならぬことの如くに(窪田空穂)	国語教材	『現代の短歌』	31	高野公彦 編	講談社	1991	無
61	空高く柄の花咲き草青しあやまちて人は生まれしならず(前登志夫)	国語教材	『歌集 大空の干瀬』	92	前登志夫	角川書店	2009	無
61	お河童のゆれてスキップに越しゆきぬスキップはいのち溢るるし(上田三四二)	国語教材	『現代の短歌』	266	高野公彦 編	講談社	1991	無
61	遺棄死体数百といひ数千といふいのちふたつをもちしものなし(土岐善麿)	国語教材	『現代の短歌』	72	高野公彦 編	講談社	1991	無
61	耳を切りシヴァン・ゴッホを思ひ孤独を思ひ戦争と個人をおもひて眠らず(宮終二)	国語教材	『現代の短歌』	188	高野公彦 編	講談社	1991	無
61	たたかひは見じと目とづる白塔に西日しぐれぬ人死ぬ夕(与謝野晶子)	国語教材	『鉄幹 晶子 全集3』	288	逸見久美 ほか 編	勉誠出版	2002	無
61	ぼくたちは勝手に育ったさ 制服にセメントの粉すりつけながら(加藤治郎)	国語教材	『現代短歌一〇〇人二〇首』	82	小池光 今野寿美 山田富士郎 編	邑書林	2001	無
61	冷えびえと机に椅子は載せられて卒業前の三年校舎(小島なお)	国語教材	『歌集 乱反射』	42	小島なお	書肆侃侃房	2023	無
61	君が木の役でもぼくは君だけにライトを当てる照明係(木下龍也)	国語教材	『桜前線開架宣言 Born after 1970 現代短歌日本代表』	231	山田航 編	左右社	2015	無
61	トチノキ	写真	トチノキの花					photolibrary (5575954)
62	[前田夕暮 顔写真]	写真						日本近代文学館(P0002765)
62	[河野裕子 顔写真]	写真	歌人の河野裕子さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P101018053375)
62	[渡辺松男 顔写真]	写真	歌人・渡辺松男さん／逡空賞を受賞					朝日新聞フォトアーカイブ (P120703002091)
62	[若山牧水 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
62	[玉城徹 顔写真]	写真	歌人・玉城徹さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P110524002365)

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
63	[小中英之 顔写真]	写真						角川「短歌」編集部 提供
63	[窪田空穂 顔写真]	写真						窪田空穂記念館 提供
63	[前登志夫 顔写真]	写真						著作権継承者 提供
63	[上田三四二 顔写真]	写真	歌人の上田三四二さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P120624014884)
63	[土岐善麿 顔写真]	写真						日本近代文学館(P0004389)
63	[宮柊二 顔写真]	写真	歌人・宮柊二さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P110216009498)
63	[与謝野晶子 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の 肖像
63	[加藤治郎 顔写真]	写真	加藤治郎さん・歌人					朝日新聞フォトアーカイブ (P130212002821)
63	[小島なお 顔写真]	写真	歌人・小島なおさん／歌集「乱反射」が映画化					朝日新聞フォトアーカイブ (P110815000053)
63	[木下龍也 顔写真]	写真						本人 提供
65	麦わら帽子のへこみ(穂村弘)	国語教材	『短歌という爆弾——今すぐ歌人になりたいあなたのために——』	114-123	穂村弘	小学館	2000	有(2)
67	[穂村弘 顔写真]	写真						本人 提供
68	『愛について／愛のパンセ』 書影	図	『愛について／愛のパンセ』		谷川俊太郎	小学館	2019	
68	『言葉なんかおぼえるんじゃなかった』 書影	図	『言葉なんかおぼえるんじゃなかった』		田村隆一	筑摩書房	2014	
68	『放課後によむ詩集』 書影	図	『放課後によむ詩集』		小池昌代 編	理論社	2024	
68	『短歌タイムカプセル』 書影	図	『短歌タイムカプセル』		東直子、佐藤弓生、千葉聡 編著	書肆侃侃房	2018	
68	『短歌という爆弾』 書影	図	『短歌という爆弾』		穂村弘	小学館	2013	
68	『中高生のための短歌のつくりかた』 書影	図	『中高生のための短歌のつくりかた』		鈴木英子監修	メイツ出版	2023	
70	ありときりぎりす(佐野洋子)	国語教材	『嘘ばっか——新釈・世界おとぎ話』	18-22	佐野洋子	中央公論新社	2020	無
71	[佐野洋子 顔写真]	写真						オフィス・ジロチョー 提供
72	セミとアリ(イソップ／河野与一 訳)	国語教材	『イソップのお話』	14	イソップ／河野与一編訳	岩波書店	2000	無
72	天草版『伊曾保物語』	図						パブリックドメイン／大英図書館蔵
74	『大和物語』娵捨	国語教材	『新編日本古典文学全集12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語』	391-392	片桐洋、福井貞助、高橋正治、清水好子	小学館	1994	無

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
75	月岡芳年画「月乃百姿 姨捨月」	図						国立国会図書館デジタルアーカイブ(寄別2-2-2-3)
76	『嘘ばっか』 書影	図	『嘘ばっか』		佐野洋子	中央公論新社	2020	
76	『イソップのお話』 書影	図	『イソップのお話』		河野与一 編訳	岩波書店	2000	
76	『伊勢物語・大和物語』 書影	図	『伊勢物語・大和物語』		桑原博史 監修	三省堂	1990	
76	『檜山節考』 書影	図	『檜山節考』		深沢七郎	新潮社	1964	
76	『書きあぐねている人のための小説入門』 書影	図	『書きあぐねている人のための小説入門』		保坂和志	中央公論新社	2008	
76	『書き出しは誘惑する』 書影	図	『書き出しは誘惑する』		中村邦生	岩波書店	2014	
78	鞆(安部公房)	国語教材	『笑う月』	129-136	安部公房	新潮社	1984	無
83	[安部公房 顔写真]	写真						著作権継承者 提供
85	神様(川上弘美)	国語教材	『神様』	9-18	川上弘美	中央公論新社	2001	無
85	鳴	写真	ハマシギ(浜鳴)					photolibrary(4716832)
93	[川上弘美 顔写真]	写真	小説家・川上弘美さん 紫綬褒章受章					朝日新聞フォトアーカイブ(P190517001233)
96	『神様』 書影	図	『神様』		川上弘美	中央公論新社	2001	
96	『晩年の子供』 書影	図	『晩年の子供』		山田詠美	講談社	1994	
96	『笑う月』 書影	図	『笑う月』		安部公房	新潮社	1975	
96	『伝奇集』 書影	図	『伝奇集』		J.L.ボルヘス/鼓直 訳	岩波書店	1993	
96	『アメリカン・スクール』 書影	図	『アメリカン・スクール』		小島信夫	新潮社	1967	
96	『山椒魚』 書影	図	『山椒魚』		井伏鱒二	新潮社	1948	
98	戯曲の中の「対話」(井上ひさし/平田オリザ 対談)	国語教材	『話し言葉の日本語』	106-119	井上ひさし、平田オリザ	小学館	2003	有(3)
99	戯曲 海よりも長い夜(平田オリザ)	国語教材	季刊「せりふの時代」13号	176	井上ひさし、川村毅、鴻上尚史、小松幹生、清水邦夫、別役実 編	小学館	1999	無
102	[井上ひさし 顔写真]	写真						井上ひさし事務所 提供
102	[平田オリザ 顔写真]	写真						本人 提供
104	戯曲 書く女(永井愛)	国語教材	『書く女』	1-24	永井愛	而立書房	2016	無

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
104	[樋口一葉]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
113	「書く女」2016年公演の舞台より	写真						二兎社 提供
115	[永井愛 顔写真]	写真						本人 提供
116	『父と暮せば』 書影	図	『父と暮せば』		井上ひさし	新潮社	2001	
116	『書く女』 書影	図	『書く女』		永井愛	而立書房	2016	
116	『夕鶴・彦市ばなし』 書影	図	『夕鶴・彦市ばなし』		木下順二	新潮社	1954	
116	『別役実の混沌・コント』 書影	図	『別役実の混沌・コント』		別役実	三一書房	2017	
116	『ハムレット』 書影	図	『ハムレット』		シェイクスピア／福田恒存訳	新潮社	1967	
116	『「井上ひさし」を読む 人生を肯定するまなざし』 書影	図	『「井上ひさし」を読む 人生を肯定するまなざし』		今村忠純、島村輝、大江健三郎、辻井喬、永井愛、平田オリザ、小森陽一、成田龍一	集英社	2020	
118	こころ(夏目漱石)	国語教材	『漱石全集 第六巻 心 道草』	234-271	夏目漱石	岩波書店	1966	有(4)
151	乃木大将の殉死を伝える新聞	写真	『乃木將軍写真画報』			菊香会	1926	国会図書館デジタルアーカイブ(421-64)
151	殉死当日の乃木大将夫妻	写真	『乃木大将 改版』			民友社	1928	国会図書館デジタルアーカイブ(578-71)
153	[夏目漱石 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
154	蠅(横光利一)	国語教材	『定本 横光利一全集 第一巻』	187-195	横光利一	河出書房新社	1981	無
163	[横光利一 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
164	[羅生門 ポスター]	写真						KADOKAWA 提供
164	[こころ ポスター]	写真						日活 提供
166	『こころ』 書影	図	『こころ』		夏目漱石	岩波書店	1989	
166	『夏目漱石、読んじゃえば?』 書影	図	『夏目漱石、読んじゃえば?』		奥泉光	河出書房新社	2018	
166	『日輪・春は馬車に乗って 他八篇』 書影	図	『日輪・春は馬車に乗って 他八篇』		横光利一	岩波書店	1981	
166	『沈黙』 書影	図	『沈黙』		遠藤周作	新潮社	1981	
166	『博士の愛した数式』 書影	図	『博士の愛した数式』		小川洋子	新潮社	2005	

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
166	『銀河鉄道の夜』 書影	図	『銀河鉄道の夜』		宮沢賢治	KADOKAWA	1969	
168	文学のふるさと(坂口安吾)	国語教材	『坂口安吾全集03』	264-270	坂口安吾	筑摩書房	1999	有(5)
170	鬼瓦	写真	京都 相国寺 庫裏の鬼瓦(香積院)					PIXTA(112732906)
172	[伊勢物語絵巻]	図	伊勢物語絵巻(模本)					DNPアートコミュニケーションズ (C0028776・C0028775)
176	[坂口安吾 顔写真]	写真						国立国会図書館/近代日本人の肖像
177	お砂糖とスパイスと爆発的な何か(北村紗衣)	国語教材	『お砂糖とスパイスと爆発的な何か 不真面目な批評家によるフェミニスト批評入門』	8-16	北村紗衣	書肆侃侃房	2019	有(6)
183	キングコング	写真	「キング・コング」(1933)					アフロイメージズ(15416783)
185	[北村紗衣 顔写真]	写真	北村紗衣教授					朝日新聞フォトアーカイブ (P230707000180)
186	小説はどう読めばいいのか?——太宰治『斜陽』の語り口(阿部公彦)	国語教材	教科書のための書き下ろし					無
193	[阿部公彦 顔写真]	写真						本人 提供
196	『増補 お砂糖とスパイスと爆発的な何か 不真面目な批評家によるフェミニスト批評入門』 書影	図	『増補 お砂糖とスパイスと爆発的な何か 不真面目な批評家によるフェミニスト批評入門』		北村紗衣	筑摩書房	2025	
196	『小説的思考のススメ』 書影	図	『小説的思考のススメ』		阿部公彦	東京大学出版会	2012	
196	『斜陽』 書影	図	『斜陽』		太宰治	KADOKAWA	2009	
196	『クリティカル・ワード 文学理論』 書影	図	『クリティカル・ワード 文学理論』		三原芳秋、渡邊英理、鶴戸聡 編	フィルムアート社	2020	
196	『優しい語り手』 書影	図	『優しい語り手』		オルガ・トカルチュク/小椋彩 訳	岩波書店	2021	
196	『墮落論・日本文化私観 他二十二篇』 書影	図	『墮落論・日本文化私観 他二十二篇』		坂口安吾	岩波書店	2008	
198	詩はいつでも近いところにある(蜂飼耳)	国語教材	『現代詩文庫201 蜂飼耳詩集』	124-127	蜂飼耳	思潮社	2013	有(7)
200	[蜂飼耳 顔写真]	写真						本人 提供
202	想像し物語ること(大江健三郎)	国語教材	『小説の経験』	100-107	大江健三郎	朝日新聞出版	1998	有(8)
203	パール・バック『大地』オリジナル原稿	写真	パール・バック「大地」の原稿発見					アフロイメージズ(3889988)
210	[大江健三郎 顔写真]	写真	作家の大江健三郎さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P140501000094)
212	『蜂飼耳詩集』 書影	図	『蜂飼耳詩集』		蜂飼耳	思潮社	2013	
212	『今を生きるための現代詩』 書影	図	『今を生きるための現代詩』		渡邊十糸子	講談社	2013	

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
212	『ヒロシマ・ノート』 書影	図	『ヒロシマ・ノート』		大江健三郎	岩波書店	1965	
212	『大地』 書影	図	『大地』		パール・バック／新居格 訳 ／中野好夫 補訳	新潮社	1953	
212	『空間の詩学』 書影	図	『空間の詩学』		ガストン・バシュラール／岩 村行雄 訳	筑摩書房	2002	
212	『あなたの言葉を』 書影	図	『あなたの言葉を』		辻村深月	毎日新聞出版	2024	
214	待つ(太宰治)	国語教材	『太宰治全集6』	35-38	太宰治	筑摩書房	1998	無
219	[太宰治 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の 肖像
220	ベル・エポック(絲山秋子)	国語教材	『ニート』	27-41	絲山秋子	KADOKAWA	2008	有(9)
233	[絲山秋子 顔写真]	写真						本人 提供
236	『ニート』 書影	図	『ニート』		絲山秋子	KADOKAWA	2008	
236	『女生徒』 書影	図	『女生徒』		太宰治	KADOKAWA	2009	
236	『小説は、わかってくればおもしろい 文学研究の 基本15講』 書影	図	『小説は、わかってくればおもしろい 文学研究の 基本15講』		小平麻衣子	慶應義塾大学出版会	2019	
236	『桜の森の満開の下・白痴 他十二篇』 書影	図	『桜の森の満開の下・白痴 他十二篇』		坂口安吾	岩波書店	2008	
236	『たけくらべ』 書影	図	『たけくらべ』		樋口一葉	集英社	1993	
236	『私的読食録』 書影	図	『私的読食録』		角田光代、堀江敏幸	プレジデント社	2015	
238	のちのおもひに(立原道造)	国語教材	『萱草に寄す』	14-15	立原道造	日本図書センター	1999	無
238	水引草	写真	ミズヒキ(水引)の細長い茎に付く小さな小花					PIXTA(74858317)
240	パンの話(吉原幸子)	国語教材	『現代詩文庫56 吉原幸子詩集』	67-68	吉原幸子	思潮社	1973	無
242	永訣の朝(宮沢賢治)	国語教材	『新編 宮沢賢治詩集』	87-90	天沢退二郎 編	新潮社	1991	無
242	蓴菜	写真	ジュンサイ					PIXTA(1536753)
246	[宮沢賢治 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の 肖像
247	[立原道造 顔写真]	写真						軽井沢高原文庫 提供
247	[吉原幸子 顔写真]	写真						著作権継承者 提供
249	渡り鳥みるみるわれの小さくなり(上田五千石)	国語教材	『現代の俳句』	463	平井照敏 編	講談社	1993	無

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
249	揚雲雀空のまん中ここよここよ(正木ゆう子)	国語教材	『静かな水 正木ゆう子句集』	15	正木ゆう子	春秋社	2002	無
249	子燕のこぼれむばかりこぼれざる(小澤實)	国語教材	『セレクション俳人5 小澤實集』	44	小澤實	邑書林	2005	無
249	ひつばれる糸まつすぐや甲虫(高野素十)	国語教材	『現代の俳句』	91	平井照敏 編	講談社	1993	無
249	蝶墜ちて大音響の結氷期(富澤赤黄男)	国語教材	『現代の俳句』	182	平井照敏 編	講談社	1993	無
249	あたたかい雨ですえんま蟋蟀です(三橋鷹女)	国語教材	『現代の俳句』	106	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	鉄鉢の中へも霞(種田山頭火)	国語教材	『現代の俳句』	28	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	秋風や旅の浮世のはてしらず(正岡子規)	国語教材	『子規全集 第十三巻 小説 紀行』	564	正岡忠三郎 編	講談社	1976	無
250	ねむりても旅の花火の胸にひらく(大野林火)	国語教材	『現代の俳句』	202	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	戦争が廊下の奥に立つてみた(渡辺白泉)	国語教材	『現代の俳句』	283	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	戦争と畳の上の団扇かな(三橋敏雄)	国語教材	『現代の俳句』	362	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	彎曲し火傷し爆心地のマラソン(金子兜太)	国語教材	『現代の俳句』	322	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	流れ行く大根の葉の早さかな(高浜虚子)	国語教材	『現代の俳句』	16	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	摩天楼より新緑がパセリほど(鷹羽狩行)	国語教材	『現代の俳句』	443	平井照敏 編	講談社	1993	無
250	白葱のひかりの棒をいま刻む(黒田杏子)	国語教材	『現代の俳句』	470	平井照敏 編	講談社	1993	無
251	[上田五千石 顔写真]	写真	俳人の上田五千石氏					朝日新聞フォトアーカイブ (P100416087397)
251	[正木ゆう子 顔写真]	写真						本人 提供
251	[小澤實 顔写真]	写真	俳人の小澤實					朝日新聞フォトアーカイブ (P140813000368)
251	[高野素十 顔写真]	写真						日本近代文学館(P0003441)
251	[富澤赤黄男 顔写真]	写真						八幡市教育委員会 提供
252	[三橋鷹女 顔写真]	写真						著作権継承者 提供
252	[種田山頭火 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の 肖像
252	[正岡子規 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の 肖像
252	[大野林火 顔写真]	写真	1981年 新人国記 神奈川県 俳人・大野林火					朝日新聞フォトアーカイブ (P220127000709)

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
252	[渡辺白泉 顔写真]	写真						著作権継承者 提供
252	[三橋敏雄 顔写真]	写真	俳人・三橋敏雄さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P111104002562)
252	[金子兜太 顔写真]	写真	金子兜太さん 朝日俳壇選者					朝日新聞フォトアーカイブ (P171030000228)
252	[高浜虚子 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
252	[鷹羽狩行 顔写真]	写真	俳人の鷹羽狩行さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P180213000116)
252	[黒田杏子 顔写真]	写真	俳人・黒田杏子さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P110608001106)
253	冷えびえと机に椅子は載せられて卒業前の三年校舎(小島なお)	国語教材	『歌集 乱反射』	42	小島なお	書肆侃侃房	2023	無
253	卒業の眼鏡みづいろ風みづいろ(田中裕明)	国語教材	『田中裕明全句集』	278	田中裕明	ふらんす堂	2007	無
253	卒業 歌詞(尾崎豊)	国語教材	『卒業』		尾崎豊	ソニーミュージック	1985	無
253	さつきから夕立の端にみるらしき(飯島晴子)	国語教材	『飯島晴子全句集』	201	飯島晴子	富士見書房	2002	無
253	あたゝかな雨が降るなり枯葎(正岡子規)	国語教材	『子規句集』	14	高浜虚子 選	岩波書店	1993	無
253	うしろすがたのしぐれてゆくか(種田山頭火)	国語教材	『現代の俳句』	28	平井照敏 編	講談社	1993	無
253	アマリリスあしたあたしは雨でも行く(池田澄子)	国語教材	『句集 思ってます』	12	池田澄子	ふらんす堂	2016	無
253	さよならと梅雨の車窓に指で書く(長谷川素逝)	国語教材	『日本の詩歌30 俳句集』	353		中央公論社	1970	無
254	『新編 宮沢賢治詩集』 書影	図	『新編 宮沢賢治詩集』		宮沢賢治／天沢退二郎 編	新潮社	1991	
254	『立原道造詩集』 書影	図	『立原道造詩集』		立原道造	角川春樹事務所	2003	
254	『新装版 吉原幸子詩集』 書影	図	『新装版 吉原幸子詩集』		吉原幸子	思潮社	2021	
254	『元気が出る俳句』 書影	図	『元気が出る俳句』		倉阪鬼一郎	幻冬舎	2014	
254	『現代秀歌』 書影	図	『現代秀歌』		永田和宏	岩波書店	2014	
254	『折々のうた』 書影	図	『折々のうた』		大岡信	岩波書店	1980	
256	連詩の愉しみ(大岡信)	国語教材	『連詩の愉しみ』	2-4, 19-26, 35-36	大岡信	岩波書店	1991	有(10)
260	[大岡信 顔写真]	写真	大岡信さん 折々のうたシンポ					朝日新聞フォトアーカイブ (P170405000791)
263	ヤングの連句——半歌仙『赤城おろし』の巻(宇咲冬男)	国語教材	『連句のすすめ』	229-233	暉峻康隆、宇咲冬男	桐原書店	1991	有(11)

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
265	[宇咲冬男 顔写真]	写真						著作権継承者 提供
266	『連詩 地形と気象』 書影	図	『連詩 地形と気象』		暁方ミセイ、管啓次郎、石田瑞穂、大崎清夏、ジェフリー・ジョンソン 訳	左右社	2016	
266	『連歌を楽しむ』 書影	図	『連歌を楽しむ』		黒岩淳	溪水社	2020	
266	『つながる短歌100』 書影	図	『つながる短歌100』		あんの秀子	朝日新聞出版	2021	
266	『夏井いつきの「今日から一句」』 書影	図	『夏井いつきの「今日から一句」』		夏井いつき	第三文明社	2022	
266	『現代詩入門 新版』 書影	図	『現代詩入門 新版』		吉野弘	青土社	2014	
266	『情景を描く ことば探し辞典』 書影	図	『情景を描く ことば探し辞典』		三省堂編修所	三省堂	2022	
268	夏の花(原民喜)	国語教材	『小説集 夏の花』	8-31	原民喜	岩波書店	1988	有(12)
286	[原民喜 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
287	靴の話(大岡昇平)	国語教材	『大岡昇平全集 2』	348-353	大岡昇平	筑摩書房	1994	無
296	[大岡昇平 顔写真]	写真	昭和55年 大岡昇平さん					朝日新聞フォトアーカイブ (P111208001097)
298	死者の声を運ぶ小舟(小川洋子)	国語教材	ウェブサイト The New York Times Magazine「死者の声を運ぶ小舟」 (https://www.nytimes.com/ja/2020/08/06/magazine/atomic-bombings-japan-books-hiroshima-nagasaki.html)		小川洋子	The New York Times	2020.8.6	無
302	折免滋君の弁当箱	写真						広島平和記念資料館 提供
303	[小川洋子 顔写真]	写真	小川洋子さん新刊「不時着する流星たち」					朝日新聞フォトアーカイブ (P170220000374)
304	『大岡昇平戦争小説集 靴の話』 書影	図	『大岡昇平戦争小説集 靴の話』		大岡昇平	集英社	1996	
304	『西部戦線異状なし』 書影	図	『西部戦線異状なし』		レマルク／秦豊吉 訳	新潮社	1955	
304	『なぜ戦争をえがくのか』 書影	図	『なぜ戦争をえがくのか』		大川史織 編著	みずき書林	2021	
304	『小説集 夏の花』 書影	図	『小説集 夏の花』		原民喜	岩波書店	1988	
304	『物語の役割』 書影	図	『物語の役割』		小川洋子	筑摩書房	2007	
304	『夜と霧 新版』 書影	図	『夜と霧 新版』		ヴィクトール・E・フランクル／池田香代子 訳	みずき書房	2002	
306	『雪国』の謎——夜の底とは何か(山本史郎)	国語教材	『翻訳の授業 東京大学最終講義』	18-24	山本史郎	朝日新聞出版	2020	有(13)

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
306	[サイデンステッカー 訳 雪国 表紙]	書影						チャールズ・イー・タトル出版 提供
309	[山本史郎 顔写真]	写真						本人 提供
310	故郷(魯迅/竹内好 訳)	国語教材	『魯迅文集 第一巻』	96-97	竹内好 訳	筑摩書房	1976	無
310	故郷(魯迅/藤井省三 訳)	国語教材	『故郷/阿Q正伝』	67-69	藤井省三 訳	光文社	2009	無
313	不思議の国のアリス(Lewis Carroll)	国語教材	『ALICE'S ADVENTURES IN WONDERLAND』	1-2	Lewis Carroll/John Tenniel	London Macmillan and CO.	1886	無
313	不思議の国のアリス(ルイス・キャロル/矢川澄子 訳)	国語教材	『不思議の国のアリス』	13	矢川澄子 訳/金子國義挿画	新潮社	1994	無
313	不思議の国のアリス(ルイス・キャロル/脇明子 訳)	国語教材	『不思議の国のアリス』	13	脇明子 訳	岩波書店	2000	無
313	不思議の国のアリス(ルイス・キャロル/高山宏 訳)	国語教材	『不思議の国のアリス』	11	高山宏 訳/佐々木マキ 絵	亜紀書房	2015	無
313	[不思議の国のアリス 挿絵]	図	『ALICE'S ADVENTURES IN WONDERLAND』	1	Lewis Carroll/John Tenniel	London Macmillan and CO.	1886	国立国会図書館/国会図書館デジタルアーカイブ
314	『翻訳の授業 東京大学最終講義』 書影	図	『翻訳の授業 東京大学最終講義』		山本史郎	朝日新聞出版	2020	
314	『カンマの女王』 書影	図	『カンマの女王』		メアリ・ノリス/有好宏文 訳	柏書房	2020	
314	『精霊たちの家』 書影	図	『精霊たちの家』		イザベル・アジェンデ/木村榮一 訳	河出書房新社	2009	
314	『雪国』 書影	図	『雪国』		川端康成	KADOKAWA	2013	
314	『故郷/阿Q正伝』 書影	図	『故郷/阿Q正伝』		魯迅/藤井省三 訳	光文社	2009	
314	『日本語を翻訳するということ』 書影	図	『日本語を翻訳するということ』		牧野成一	中央公論新社	2018	
316	檸檬(梶井基次郎)	国語教材	『梶井基次郎全集 第一巻』	7-13	梶井基次郎	筑摩書房	1966	無
316	蓄音機	写真	vintage gramophone isolated on white					PIXTA(77817592)
317	カンナ	写真	真紅のカンナの花					photolibrary(1543719)
318	切子細工	写真	切子グラス					photolibrary(4172428)
318	翡翠色の香水瓶	写真	香水瓶「翡翠」					北澤美術館 提供
318	煙管	写真	キセルと刻みタバコ					PIXTA(4420429)
319	慈姑	写真	くわい					photolibrary(2898488)
325	新京極(大正14年)	写真	【1925年】京都府(大正14年)▷京都・新京極					ジャパンアーカイブズ(jaa2100)

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
325	[梶井基次郎 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
327	舞姫(森鷗外)	国語教材	『鷗外全集 第一巻』	425-447	森林太郎	岩波書店	1971	無
356	「舞姫」が掲載された雑誌『國民之友』	図	『國民之友』			民友社	1890	国立国語研究所／研究所蔵目録データベース
357	19世紀末のウンテル・デン・リンデン(上)	写真	Berlin, Germany, Unter den Linden with Brandenburg gate					GettyImages(1320604453)
357	19世紀末のウンテル・デン・リンデン(下)	写真	Berlin, Germany, Unter den Linden, corner Friedrichstraße with Café Bauer and Café Kranzler					GettyImages(1320604405)
359	[森鷗外 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
361	文体の持つ力(安藤宏)	国語教材	『「私」をつくる 近代小説の試み』	2-7	安藤宏	岩波書店	2015	無
364	[安藤宏 顔写真]	写真	安藤宏・東大教授					朝日新聞フォトアーカイブ(P191008000818)
365	南総里見八犬伝(曲亭馬琴)	国語教材	『南総里見八犬伝 (二)』	156-157	小池藤五郎 校訂	岩波書店	1937	無
365	佳人之奇遇(東海散士)	国語教材	『明治文学全集 6 明治政治小説集 二』	21	東海散士 等	筑摩書房	1967	無
365	当世書生気質(坪内逍遙)	国語教材	『明治文学全集 16 坪内逍遙集』	15	坪内逍遙	筑摩書房	1969	無
366	浮雲(二葉亭四迷)	国語教材	『明治文学全集 17 二葉亭四迷 嵯峨の屋おむろ集』	10	二葉亭四迷、嵯峨の屋おむろ	筑摩書房	1971	無
366	金色夜叉(尾崎紅葉)	国語教材	『明治文学全集 18 尾崎紅葉集』	135	尾崎紅葉	筑摩書房	1965	無
366	坊ちゃん(夏目漱石)	国語教材	『明治文学全集 55 夏目漱石集』	15	夏目漱石	筑摩書房	1971	無
367	蒲団(田山花袋)	国語教材	『明治文学全集 76 初期白樺派文学集』		本多秋五 編	筑摩書房	1973	無
368	『阿部一族・舞姫』 書影	図	『阿部一族・舞姫』		森鷗外	新潮社	1968	
368	『暗夜行路』 書影	図	『暗夜行路』		志賀直哉	新潮社	1990	
368	『檸檬』 書影	図	『檸檬』		梶井基次郎	新潮社	1967	
368	『風立ちぬ・美しい村・麦藁帽子』 書影	図	『風立ちぬ・美しい村・麦藁帽子』		堀辰雄	新潮社	1951	
368	『若きウェルテルの悩み』 書影	図	『若きウェルテルの悩み』		ゲーテ／竹山道雄 訳	岩波書店	1951	
368	『「私」をつくる 近代小説の試み』 書影	図	『「私」をつくる 近代小説の試み』		安藤宏	岩波書店	2015	
370	陰翳礼讃(谷崎潤一郎)	国語教材	『谷崎潤一郎全集 第二十巻』	528-533	谷崎潤一郎	中央公論社	1968	有(14)
370	燭台	写真						金沢くらしの博物館 提供

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
370	行灯	写真						金沢くらしの博物館 提供
371	漆器の器(江戸時代)	写真	黒漆飯椀					九州国立博物館／ColBase
371	蒔絵が施された手箱(南北朝～室町時代)	写真	菊蒔絵手箱					九州国立博物館／ColBase
372	谷崎潤一郎が暮らした潺湲亭(現石村亭)の母屋(京都市左京区)	写真	潺湲亭(現・石村亭)の母屋の主室 京都					朝日新聞フォトアーカイブ (P180226001006)
375	[谷崎潤一郎 顔写真]	写真						国立国会図書館／近代日本人の肖像
377	無常ということ(小林秀雄)	国語教材	『新訂 小林秀雄全集 第八巻』	17-19	小林秀雄	新潮社	1978	無
377	山王権現(日吉大社)	写真	【日吉大社 西本宮】滋賀県大津市坂本5					PIXTA(58476917)
379	『古事記伝』再校本	写真						本居宣長記念館 提供
381	[小林秀雄 顔写真]	写真	小林秀雄氏＝昭和52年12月20日					朝日新聞フォトアーカイブ (P160113000391)
383	文学の仕事(加藤周一)	国語教材	『私にとっての20世紀』	243-249	加藤周一	岩波書店	2009	無
389	[加藤周一 顔写真]	写真	加藤周一氏					朝日新聞フォトアーカイブ (P100416089829)
392	『私にとっての20世紀 付最後のメッセージ』 書影	図	『私にとっての20世紀 付最後のメッセージ』		加藤周一	岩波書店	2009	
392	『陰翳礼讃』 書影	図	『陰翳礼讃』		谷崎潤一郎	中央公論新社	1995	
392	『モーツァルト・無常という事』 書影	図	『モーツァルト・無常という事』		小林秀雄	新潮社	1961	
392	『白』 書影	図	『白』		原研哉	中央公論新社	2008	
392	『風土 人間学的考察』 書影	図	『風土 人間学的考察』		和辻哲郎	岩波書店	1979	
392	『私の個人主義』 書影	図	『私の個人主義』		夏目漱石	講談社	1978	
(2)	「永訣の朝」賢治自筆原稿	図						宮沢賢治記念館 提供
(2)	賢治の絶筆二首が記された半紙	図						林風舎 提供
(2)	アニメ映画『銀河鉄道の夜』(右)	図						KADOKAWA 提供
(2)	アニメ映画『銀河鉄道の夜』(左)	図						KADOKAWA 提供
(3)	長詩「君死にたまふことなかれ」が掲載された『明星』1904(明治37)年9月号	図	『明星』	書影		新詩社	1904	
(3)	晶子が歌に詠んだ白塔	図	遼陽(遼寧省) 白塔					CPCフォト(YS-95996)

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	加除訂正の有無 画家・エージェンシーなど
(3)	『はて知らずの記』が掲載された新聞『日本』	図	『日本 復刻版 第14』			ゆまに書房	1988	
(4)	ベルリンの日本人留学生	写真	『懐舊九十年』	243	石黒忠恵	博文館	1936	国立国会図書館／国立国会図書館デジタルコレクション
(4)	ドイツ留学中の鷗外自筆ノート	写真						藤田三男編集事務所 提供
(4)	ブランデンブルク門	写真	Brandenburger Tor in Berlin					GettyImages(1904465276)
(4)	「舞姫」自筆原稿	図						跡見学園 提供
(4)	クロステル街のマリエン教会	写真						藤田三男編集事務所 提供
(4)	ベルリンの森鷗外記念館	写真	おう外記念館P					サイネットフォト(ASA110020335)

(備考)1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

① 「ページ」の欄には、引用又は新たに作成した教材や資料等の申請図書における掲載ページを示す。

② 「名称」の欄には、引用した教材や資料等の申請図書における名称を示す。

③ 「種別」の欄には、国語教材、楽譜、写真、図、挿絵、表、グラフ、地図などの別を示す。

2 「出典」の欄については次のとおりとする。

① 出典が一般図書の場合は、当該図書の名称(版次を含む。)、掲載ページ、著作者・編集者等、発行者及び発行年次を各欄に示す。

② 出典が定期刊行物の場合は、発行年次等欄に巻号、発行月日等を示す。

③ 出典が図書でない場合には、備考欄に資料提供者や保有者の氏名又は名称、及び当該資料に付された整理番号等を示すなど、出典を確認することが可能な情報を記入する。

3 出典を基に申請図書の発行者が改変を行った場合又は新たに作成を行った場合は、「備考」欄にその旨を示す。

4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。

(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。

出典一覧表(文学国語) 別紙 加除訂正一覧

[凡例]

*加除訂正は、おおむね、教材としての文章の結実性による文脈上の補整、配当時間・収録スペースの制約による原文の節略、あるいは発達段階に対する配慮や人権上の配慮、著作権者からの申し入れによる訂正等によるものである。これらは、理由欄に[教材(文意)の整合性][教材の簡潔性][学習上の配慮][著作権者の意向][検定基準(特定の企業等)]などと略記した。ただし、以下の項目に基づく訂正については、本表では省略した。

- 1 用字用語・表記の統一に関わるもの
- 2 句読点の打ち替え、改行箇所の変更や新設等
- 3 原典中の“見出し”や“注記”(例えば人物の生没年、引用出典)に類するものの変更や削除等
- 4 教材のタイトル及び構成上にかかわる見出しの削除や新設等

教材名	原典ページ	教科書ページ	加除訂正の内容	理由
(1) 言葉という「暴力」と、付き合う。	150ページ4行	18ページ15行	それでも一つだけ … 探し始めたのだろう。 → 削除	[教材の簡潔性]
(2) 麦わら帽子のへこみ	114ページ7行	65ページ上段7行	ふるさとの … 同 → 削除	[教材の簡潔性]
	115ページ2行	65ページ上段9行	シャンプーの … 同 → 削除	[教材の簡潔性]
	115ページ6行	65ページ上段12行	また、このような … 遠ざかることになる。 → 削除(12行分)	[教材の簡潔性]
	116ページ8行	65ページ下段3行	含まれており、その点で先の初心者の作品とは一線を画している、 → 含まれている。	[教材の簡潔性]
	116ページ14行	65ページ下段10行	仮にこの歌のこの部分を空白にして埋める問題を出したらどうだろう。 → 仮にこの歌のこの部分に「貝殻」などを入れてみたらどうだろう。	[教材(文意)の整合性]
	117ページ1行	65ページ下段11行	砂浜に … 選択するのではないか。 → 削除(2行分)	[教材の簡潔性]
	118ページ14行	66ページ下段7行	ここが仮に … 消え去ってしまう。 → 削除(6行分)	[教材の簡潔性]
	119ページ11行	66ページ下段13行	シャンプーの … 同 → 削除	[教材の簡潔性]
	120ページ8行	67ページ上段10行	さらに … 気づくだろう。 → 削除(19行分)	[教材の簡潔性]
	122ページ2行	67ページ上段14行	見方を変えると、 … 消し去られてはいない。 → 削除(18行分)	[教材の簡潔性]
	123ページ7行	76ページ下段3行	啄木の「水鳥」の歌が最終的には願望のレベルに留まっているのに比べて、 → 削除	[教材の簡潔性]
(3) 戯曲の中の「対話」	106ページ14行	98ページ14行	さらに、けなしたがりの批評家に → 削除	[教材の簡潔性]
	107ページ8行	98ページ下段6行	前にも引用した例ですが、 → 削除	[教材の簡潔性]
	107ページ17行	98ページ下段13行	ですから、 … ということになる(笑)。 → 削除(2行分)	[教材の簡潔性]
	109ページ3行	99ページ上段14行	その原因を … 感じがするんですが……。 → 削除(3行分)	[教材の簡潔性]
	109ページ6行	99ページ上段15行	そのへんが … その問題は別にして、 → 削除(8行分)	[教材の簡潔性]
	111ページ4行	100ページ上段19行	高校演劇で … 舞台の上にいるわけですから。 → 削除(4ページ分)	[教材の簡潔性]
	115ページ5行	100ページ下段5行	平田さんが … 思います。 → 削除(3行分)	[教材の簡潔性]
	118ページ6行	101ページ下段13行	これも高校生はすごく好きなんですが、ほとんど失敗しますね。 → 削除	[教材の簡潔性]

教材名	原典ページ	教科書ページ	加除訂正の内容	理由
(4) ころ	256ページ11行	138ページ下段8行	悲しいことに、私は近眼でした。 → 削除	[学習上の配慮]
(5) 文学のふるさと	ページ行	170ページ10行	四六判の本で五六行しかなくて、 → 削除	[教材の簡潔性]
	ページ行	171ページ14行	晩年の … 創り出すことはできないでしょう。 → 削除(47行分)	[教材の簡潔性]
	ページ行	173ページ4行	ぬばたまのなにかと人の問ひしとき露と答えてけなましものを → 白玉か何ぞと人の問ひしとき露と答えて消えなましものを	[教材(文意)の整合性]
(6) お砂糖とスパイスと爆発的な何か	10ページ4行	179ページ6行	読者の皆さんがこの本を読んだ後、 → 読者の皆さんが私の批評を読んだ後、	[教材(文意)の整合性]
	10ページ6行	179ページ8行	批評を読んだ後、 → 削除	[教材(文意)の整合性]
	11ページ15行	180ページ15行	たとえばこの本の … 「ブス」です。 → 削除(5行分)	[教材の簡潔性]
	12ページ10行	181ページ7行	たとえば第五部の … 実はソックリです。 → 削除(7行分)	[教材の簡潔性]
	14ページ15行	183ページ6行	第五部の最後に … 変えることができました。 → 削除(6行分)	[教材の簡潔性]
(7) 詩はいつでも近いところにある	125ページ下段2行	200ページ3行	この考え方が … 全体図にかかっている。 → 削除(54行分)	[教材の簡潔性]
(8) 想像し物語ること	105ページ13行	208ページ5行	(『文学の運命』講談社文芸文庫) → 削除	[教材の簡潔性]
	107ページ13行	210ページ6行	(『空と夢』法政大学出版局・宇佐見英治訳) → 削除	[教材の簡潔性]
	107ページ15行	210ページ7行	たとえば … 読むような場合 → 削除	[教材の簡潔性]
(9) ベル・エポック	39ページ2行	231ページ4行	三人でUNOをやった。 → 三人でカードゲームをやった。	[検定基準(特定の企業等)]
	41ページ3行	232ページ17行	フォードのトラスワゴン、あいつの趣味だったの。 → アメリカF社のワゴン、あいつの趣味だったの。	[検定基準(特定の企業等)]
(10) 連詩の愉しみ	2ページ8行	256ページ8行	しかし少年老いやすく … 試みようと思います。 → 削除(6行分)	[教材の簡潔性]
	3ページ3行	256ページ上段11行	(岩波書店) → 削除	[検定基準(特定の企業等)]
	25ページ8行	259ページ16行	さらに言えば、 … 立たされてしまうのだということです。 → 削除(4行分)	[教材の簡潔性]
(11) ヤングの連句——半歌仙『赤城おろし』の巻	229ページ1行	263ページ1行	若い人たちの間で”言葉遊び”が流行しています。ニューミュージックの作詞や広告コピーにもつながっていますが、実は、連句こそトレンドな”言葉の文芸”だといえます。 → 言葉遊びは作詞や広告コピーにもつながっていますが、実は連句こそ”言葉の文芸”だといえます。	[教材の簡潔性]
	229ページ3行	263ページ3行	本書は、高校生でも連絡を巻く(詠む)ことができるように、筆を運んできました。 → 削除	[教材の簡潔性]
	229ページ4行	263ページ4行	川田教諭は、連句を習得し、国語の時間にも活用しています。 → 削除	[教材の簡潔性]
	229ページ7行	263ページ5行	十八句で … 楽しむのもよいでしょう。 → 削除(3行分)	[教材の簡潔性]
	229ページ10行	263ページ6行	川田教諭に協をもらい、 → 先生に協をもらい、	[教材の簡潔性]
(12) 夏の花	22ページ3行	279ページ上段14行	砂原にはライオン歯磨の → 砂原には歯磨きの	[検定基準(特定の企業等)]
(13) 『雪国』の謎——夜の底とは何か	18ページ6行	306ページ上段6行	1948年に創元社から出版されて完結しました。 → 一九四八年に出版されて完結しました。	[検定基準(特定の企業等)]
	19ページ16行	307ページ上段3行	(Kawabata1957,p.3) → 削除	[教材の簡潔性]
	20ページ23行	307ページ下段9行	(漱石 3,p.5) → 削除	[教材の簡潔性]
	20ページ24行	307ページ下段10行	(漱石 2,p.254) → 削除	[教材の簡潔性]
	21ページ5行	307ページ下段15行	(芥川p.136) → 削除	[教材の簡潔性]

教材名	原典ページ	教科書ページ	加除訂正の内容	理由
	21ページ23行	308ページ上段10行	(熊倉p.62) → 削除	[教材の簡潔性]
	22ページ4行	308ページ上段14行	(熊倉p.63) → 削除	[教材の簡潔性]
(14)陰翳礼讃	528ページ14行	370ページ1行	京都に「わらんじや」と云ふ有名な → 京都に、ある有名な	[検定基準(特定の企業等)]
	529ページ5行	370ページ8行	「わらんじや」の座敷 → ここの座敷	[検定基準(特定の企業等)]

ウェブサイトのアドレス等の掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	10	二次元コード	自社	自社ページURL	・二次元コードから閲覧できるコンテンツ一覧	別紙1添付
2	11	二次元コード	自社	自社ページURL	第1部 「1 随想・評論 I」 コンテンツ一覧	別紙1添付
	12	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・NHK高校講座 文学国語 私と本（1）中江有里さん https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110458_00000 ・NHK高校講座 文学国語 私と本（2）今井むつみさん https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110489_00000 ・NHK高校講座 文学国語 私と本（3）トミヤマユキコさん https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110498_00000 ・NHK高校講座 文学国語 私と本（4）尾崎世界観さん https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110519_00000 ・知識・技能デジタルドリル（本を読むと路に迷う） 	別紙2添付
3	16	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・最果タヒ.blog https://tahi.hatenablog.com/ ・ウェブ本の雑誌 作者の読書道 第207回最果タヒさん https://www.webdoku.jp/rensai/sakka/michi207_saihate/ ・知識・技能デジタルドリル（言葉という「暴力」と、付き合う。） 	別紙2添付
4	24下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
5	25	二次元コード	自社	自社ページURL	第1部 「2 小説 I」 コンテンツ一覧	別紙1添付
	26	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・NHK for School 10min.ボックス 現代文 山月記（中島敦） https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150044_00000 ・NHK高校講座 文学国語 山月記（1）～（8） https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110490_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110491_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110492_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110493_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110494_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110495_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110496_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110497_00000 ・NHK高校講座 文学国語 朗読の部屋 山月記（中島敦） https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022310237_00000 ・県立神奈川文学館所蔵中島敦直筆資料デジタルアーカイブ https://www.kanabun.or.jp/nakajima/ ・人虎伝（李景亮）書き下し文（部分） ・名人伝（中島敦） ・知識・技能デジタルドリル（山月記） 	別紙4添付 別紙5添付 別紙2添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
6	40	二次元コード	自社	自社ページURL	・集英社文芸ステーション 松田青子さん（作家）が、チョン・ソヨンさん（SF作家）に会いに行く【前編】【後編】 https://www.bungei.shueisha.co.jp/serialstory/aitaihitoniainiiku/08-1/ https://www.bungei.shueisha.co.jp/serialstory/aitaihitoniainiiku/08-2/ ・知識・技能デジタルドリル（少年という名前のメカ）	別紙2添付
7	49	二次元コード	自社	自社ページURL	・小説の書き換えワークシート	別紙6添付
8	50下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
9	51	二次元コード	自社	自社ページURL	第1部 「3 詩歌」コンテンツ一覧	別紙1添付
	52	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK高校講座 ベーシック国語 文学史 ～谷川俊太郎～ https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110026_00000 ・NHK高校講座 ベーシック国語 詩を読む https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110035_00000 ・NHK高校講座 文学国語 死んだ男の残したものは（谷川俊太郎） https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110468_00000&lib=on ・知識・技能デジタルドリル	別紙2添付
10	54	二次元コード	自社	自社ページURL	・フリーアーカイブ 吉本隆明の183講演 A111 荒地派について https://www.1101.com/yoshimoto_voice/speech/sound-a111.html ・NHK高校講座 ベーシック国語 詩を読む https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110035_00000 ・知識・技能デジタルドリル	別紙2添付
11	56	二次元コード	自社	自社ページURL	・ことばの世界ー詩歌のほうへ 第1回 小池昌代さん（詩人・作家）前編・後編 https://www.kateigaho.com/article/detail/30134 https://www.kateigaho.com/article/detail/30156 ・NHK高校講座 ベーシック国語 詩を読む https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110035_00000 ・知識・技能デジタルドリル	別紙2添付
12	60	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK for School 10min.ボックス 現代文 短歌 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150045_00000 ・NHK高校講座 ベーシック国語 短歌・俳句の読解 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110036_00000	
13	64				・俵万智さんに聞く「短歌の作り方のコツ」10選！ https://intojapanwaraku.com/culture/249465/	
14	65				・NHK for school おはなしのくにクラシック 短歌 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150098_00000 ・NHK ACADEMIA 穂村弘 https://www2.nhk.or.jp/learning/academia/video/?das_id=D0024300127_00000	
15	68下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
16	69	二次元コード	自社	自社ページURL	「文学の創作1 翻案」コンテンツ一覧	別紙1添付
	70	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK アーカイブス 人物 あのの人に会いたい 佐野洋子 https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=D0009250276_00000	

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
					・四季の山野草 ヒメシオン https://www.ootk.net/cgi/shikihtml/shiki_4108.htm	
17	73	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK高校講座 文学国語 古典を基にして物語を作る https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110457_00000 ・作品例	別紙7添付
18	76下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
19	77	二次元コード	自社	自社ページURL	第1部 「4 小説Ⅱ」コンテンツ一覧	別紙1添付
20	78	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK アーカイブス 人物 あのの人に会いたい 安部公房 https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=D0009250088_00000 ・知識・技能デジタルドリル (鞆)	別紙2添付
21	85	二次元コード	自社	自社ページURL	・飯田橋文学会〈現代作家アーカイヴ〉文学インタビュー 第24回 川上弘美 https://www.youtube.com/watch?v=cM6OgvSKF_k ・ウェブ本の雑誌 作者の読書道 第7回川上弘美さん https://www.webdoku.jp/rensai/sakka/michi07.html ・知識・技能デジタルドリル (神様)	別紙2添付
22	95	二次元コード	自社	自社ページURL	・シンボリズム (象徴主義) とは https://jp.indeed.com/career-advice/career-development/symbolism ・文章例	別紙8添付
23	96下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
24	97	二次元コード	自社	自社ページURL	「文学の創作2 戯曲」コンテンツ一覧	別紙1添付
25	98	二次元コード	自社	自社ページURL	・井上ひさし公式サイト https://www.inouehisashi.jp/copyright.html ・平田オリザ/青年団公式ホームページ http://www.seinendan.org/hirata-oriza	
26	103	二次元コード	自社	自社ページURL	・作品例 ・戯曲デジタルアーカイブ https://playtextdigitalarchive.com/ ・書く女 公演特設サイト https://www.nitasha.net/kakuonna2016/index.html	別紙9添付
27	116下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
28	117	二次元コード	自社	自社ページURL	第1部 「5 小説Ⅲ」コンテンツ一覧	別紙1添付
29	118	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK for School 10min.ボックス 現代文 ころ (夏目漱石) https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150049_00000	

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
					<ul style="list-style-type: none"> ・NHK高校講座 文学国語 ころこ (1)～(8) https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110459_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110460_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110461_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110462_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110463_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110464_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110465_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110466_00000 ・NHK高校講座 文学国語 朗読の部屋 ころこ (夏目漱石) https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022310229_00000 ・新宿区立漱石山房記念館ウェブサイト https://soseki-museum.jp/ ・フリーアーカイブ 吉本隆明の183講演 A134 資質をめぐる漱石——『ころこ』『道草』『明暗』 https://www.1101.com/yoshimoto_voice/speech/sound-a134.html ・知識・技能デジタルドリル (ころこ) 	別紙2添付
30	154	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・横光利一文学会 https://ykmt.jp/yokomitsu ・朗読カフェ 「蠅」横光利一 喜多川拓郎の朗読 https://www.youtube.com/watch?v=ifrLzSR_7YA ・知識・技能デジタルドリル (蠅) 	別紙2添付
31	164	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・映画.com https://eiga.com/ ・批評例 	別紙10添付
32	166下	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の振り返りシート 	別紙3添付
33	167	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> 第1部 「6 随想・評論II」コンテンツ一覧 	別紙1添付
34	168	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・坂口安吾デジタルミュージアム https://ango-museum.jp/introduction/ ・芥川 (伊勢物語) ・知識・技能デジタルドリル (文学のふるさと) 	別紙11添付 別紙2添付
35	177	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・公式ブログ Commentarius Saevus https://saebou.hatenablog.com/ ・好書好日 北村紗衣さん「お砂糖とスパイスと爆発的な何か」インタビュー https://book.asahi.com/article/12568785 ・知識・技能デジタルドリル (お砂糖とスパイスと爆発的な何か) 	別紙2添付
36	186	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・阿部公彦ホームページ http://abemasahiko.my.coocan.jp/ ・青空文庫 太宰治「斜陽」 https://www.aozora.gr.jp/cards/000035/files/1565_8559.html 	

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
					・知識・技能デジタルドリル（小説はどう読めばいいのか？）	別紙2添付
37	195	二次元コード	自社	自社ページURL	・作品例	別紙12添付
38	196下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
39	197	二次元コード	自社	自社ページURL	第2部 「1 随想・評論 I」コンテンツ一覧	別紙1添付
40	198	二次元コード	自社	自社ページURL	・Edge-ART DOCUMENTARY 生と詩 いまにもうるおっていく 蜂飼耳 https://edgeofart.jp/%E7%94%9F%E3%81%A8%E8%A9%A9%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%AB%E3%82%82%E3%81%86%E3%82%8B%E3%81%8A%E3%81%A3%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%8F/ ・知識・技能デジタルドリル（詩はいつでも近いところにある）	別紙2添付
41	202	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK アーカイブス 人物 あの人に会いたい 大江健三郎 https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=D0009071971_00000 ・ノーベル賞受賞講演「Japan, The Ambiguous, and Myself」（英語） https://www.nobelprize.org/prizes/literature/1994/oe/lecture/ ・知識・技能デジタルドリル（想像し物語ること）	別紙2添付
42	212下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
43	213	二次元コード	自社	自社ページURL	第2部 「2 小説1」コンテンツ一覧	別紙1添付
44	214	二次元コード	自社	自社ページURL	・日本近代文学館所蔵 太宰治 自筆資料集 https://j-dac.jp/infolib/meta_pub/G0000012DAZAI ・五所川原市「斜陽館」 https://www.city.goshogawara.lg.jp/kyouiku/bunka/syayokan.html ・三鷹市 太宰治文学サロン https://mitaka-sportsandculture.or.jp/dazai/info/ ・青空文庫 作家別作品リスト 太宰治 https://www.aozora.gr.jp/index_pages/person35.html ・青空朗読 太宰治作 待つ https://aozoraroudoku.jp/voice/rdp/rd147.html ・清貧譚（太宰治） ・知識・技能デジタルドリル（待つ）	別紙13添付 別紙2添付
45	220	二次元コード	自社	自社ページURL	・絲山秋子オフィシャルウェブサイト http://akiko-itoyama.jp// ・ウェブ本の雑誌 作者の読書道 第40回絲山秋子 https://www.webdoku.jp/rensai/sakka/michi40.html ・知識・技能デジタルドリル（ベル・エポック）	別紙2添付
46	235	二次元コード	自社	自社ページURL	・九州大学附属図書館 九大生の知らない書評の世界（スマホ版） https://guides.lib.kyushu-u.ac.jp/book_review_another ・大阪大学附属図書館 書評の書き方 https://www.library.osaka-u.ac.jp/doc/2020_How_to_write_a_book_review.pdf ・note読書 書評家の三宅香帆さんに学ぶ https://note.com/notemag_reading/n/nd8cbb58c2bdd ・書評例	別紙14添付
47	236下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
48	237	二次元コード	自社	自社ページURL	第2部 「3 詩歌」コンテンツ一覧	別紙1添付
49	238	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・立原道造記念会 http://www.tachihara.jp/ ・青空文庫 作家別作品リスト 立原道造 https://www.aozora.gr.jp/index_pages/person11.html ・千葉県立中央博物館 音の標本箱 虫の音声 クサヒバリ https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/special/sound_sample_box/html/bds51.html ・NHK高校講座 ベーシック国語 詩を読む https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110035_00000 ・知識・技能デジタルドリル 	別紙2添付
50	240	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・吉原幸子アーカイブス https://www.facebook.com/SachikoYoshihara1932/ ・NHK高校講座 ベーシック国語 詩を読む https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110035_00000 吉原幸子【本人朗読】パンの話 1988 https://www.youtube.com/watch?v=mrJ7puVcQ3Q&list=PLDCCB09A1A57C0092&index=16 ・知識・技能デジタルドリル 	別紙2添付
51	242	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・花巻市 宮沢賢治記念館 https://www.city.hanamaki.iwate.jp/miyazawakenji/kinenkan/index.html ・国立国会図書館 国際子ども図書館 日本の子どもの文学 宮沢賢治 https://www.kodomo.go.jp/jcl/person/miyazawa.html ・NHK高校講座 文学国語 永訣の朝（宮沢賢治） https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110507_00000 ・NHK高校講座 文学国語 朗読の部屋 永訣の朝（宮沢賢治） https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022310241_00000 ・NHK高校講座 ベーシック国語 詩を読む https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110035_00000 ・知識・技能デジタルドリル 	別紙2添付
52	249	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・NHK for School 10min.ボックス 現代文 俳句 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150046_00000 ・NHK高校講座 ベーシック国語 短歌・俳句の読解 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110036_00000 ・NHK高校講座 文学国語 テーマを決めて短歌・俳句を作る（1）（2） https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110503_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110504_00000 ・知識・技能デジタルドリル 	別紙2添付
53	253	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・NHK for School おはなしのくにクラシック 雪とけて 俳句（1）春・夏 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150083_00000 ・NHK for School おはなしのくにクラシック 柿食えば 俳句（2）秋・冬 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150092_00000 	
54	254下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
55	255	二次元コード	自社	自社ページURL	「文学の創作3 連詩」コンテンツ一覧	別紙1添付
56	256	二次元コード	自社	自社ページURL	・ Ooka RenshiSession 1999 https://www.youtube.com/watch?v=_zSGaYUJuN8 ・ NHK アーカイブス 人物 あのの人に会いたい 大岡信 https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=D0009072564_00000	
57	261	二次元コード	自社	自社ページURL	・ Ooka RenshiSession 1999 https://www.youtube.com/watch?v=_zSGaYUJuN8 ・ 宇宙連詩 第3期 https://iss.jaxa.jp/utiliz/renshi/main_poem.html	
58	266下	二次元コード	自社	自社ページURL	・ 単元の振り返りシート	別紙3添付
59	267	二次元コード	自社	自社ページURL	第2部 「4 小説II」コンテンツ一覧	別紙1添付
60	268	二次元コード	自社	自社ページURL	・ 原民喜の世界 至高の原爆文学「夏の花」と、「詩と愛と孤独」 (広島市立中央図書館 広島文学資料室) https://www.library.city.hiroshima.jp/haratamiki/index.html ・ NHK高校講座 文学国語 夏の花(原民喜) (1)~(5) https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110471_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110472_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110473_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110474_00000 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110475_00000 ・ NHK高校講座 文学国語 朗読の部屋 夏の花(原民喜) https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022310233_00000 ・ NHK for School 10min.ボックス 現代文 戦争と平和の詩 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150047_00000 ・ 広島平和記念資料館 https://hpmuseum.jp/ ・ 知識・技能デジタルドリル(夏の花)	別紙2添付
61	287	二次元コード	自社	自社ページURL	・ NHK アーカイブス 人物 あのの人に会いたい 大岡昇平 https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=D0009072162_00000 ・ NHK高校講座 文学国語 戦争と文学(ブックトーク) https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110470_00000 ・ 知識・技能デジタルドリル(靴の話)	別紙2添付
62	297				・ NHK高校講座 文学国語 戦争と文学(ブックトーク) https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110470_00000 ・ 意見例	別紙15添付
63	298				・ ウェブ本の雑誌 作者の読書道 第29回 小川洋子 https://www.webdoku.jp/rensai/sakka/michi29.html ・ NHK広島 “眠る被爆資料を撮る” 実相を後世に https://www.nhk.or.jp/hiroshima/lreport/articles/300/211/38/ ・ 広島平和記念資料館 https://hpmuseum.jp/	

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
					・土田ヒロミ公式ホームページ https://hiromitsuchida.com/	
64	304下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
65	305	二次元コード	自社	自社ページURL	「文学の創作4 翻訳」コンテンツ一覧	別紙1添付
	306	二次元コード	自社	自社ページURL	・フレーズクレーズ 翻訳家・柴田元幸さんインタビュー https://medium.com/fraze-craze/%E7%BF%BB%E8%A8%B3%E5%AE%B6-%E6%9F%B4%E7%94%B0%E5%85%83%E5%B9%B8%E3%81%95%E3%82%93%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%BF%E3%83%93%E3%83%A5%E3%83%BC-90869ae9df28#.gdf03xpj7 ・国際交流基金アジアセンター 多和田葉子×プラープダー・ユーン—Between Language and Culture (言葉と文化のはざままで) https://asiawa.jpf.go.jp/culture/features/f-ah-yoko-tawada-prabda-yoon/	
66	310	二次元コード	自社	自社ページURL	・発表例	別紙16添付
67	312	二次元コード	自社	自社ページURL	・翻訳例	別紙17添付
68	314下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付
69	315	二次元コード	自社	自社ページURL	第2部 「5 小説 III」コンテンツ一覧	別紙1添付
70	316	二次元コード	自社	自社ページURL	・青空文庫 作家別作品リスト 梶井基次郎 https://www.aozora.gr.jp/index_pages/person74.html ・NHK高校講座 ベーシック国語 小説の読解 https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110038_00000 ・ナレーター窪田等の世界 檸檬 作・梶井基次郎 朗読・窪田等 https://www.youtube.com/watch?v=jFaDx-9-bIA ・知識・技能デジタルドリル (檸檬)	別紙2添付
71	327	二次元コード	自社	自社ページURL	・文京区立森鷗外記念館 https://moriogai-kinenkan.jp/ ・森鷗外記念館 https://www.town.tsuwano.lg.jp/shisetsu/ougai.htm ・森鷗外記念館(ベルリン) https://www.iaaw.hu-berlin.de/de/region/ostasien/seminar/mori ・NHK for School 10min.ボックス 現代文 舞姫 (森鷗外) https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150050_00000 ・NHK for School 10min.ボックス 現代文 明治文学史 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150058_00000 ・青空朗読 森鷗外作 舞姫 https://aozoraroudoku.jp/voice/rdp/rd587.html ・知識・技能デジタルドリル (舞姫)	別紙2添付
72	360	二次元コード	自社	自社ページURL	・発表例	別紙18添付
	361	二次元コード	自社	自社ページURL	・文学は、理解しえないものを受け入れる力を育む 安藤宏教授インタビュー (東大新聞オンライン) https://www.todaishimbun.org/anndouhiroshi_interview_20231106/	
73	365	二次元コード	自社	自社ページURL	・NHK for School 10min.ボックス現代文 明治文学史 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150058_00000	
74	368下	二次元コード	自社	自社ページURL	・単元の振り返りシート	別紙3添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
75	369	二次元コード	自社	自社ページURL	第2部 「6 随想・評論Ⅱ」コンテンツ一覧	別紙1添付
76	370	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・文豪・谷崎潤一郎が『陰翳礼讃』で暗闇に見つけた“日本の美” NHKラーニング https://www2.nhk.or.jp/learning/video/?das_id=D0024010651_00000 ・名著102「谷崎潤一郎スペシャル」：100分 de 名著 (NHK) https://www.nhk.or.jp/meicho/famousbook/102_tanizaki/index.html ・谷崎潤一郎 近代日本人の肖像 国立国会図書館 https://www.ndl.go.jp/portrait/datas/6058/ ・谷崎潤一郎館 ネットミュージアム兵庫文学館：兵庫県立美術館 https://www.artm.pref.hyogo.jp/bungaku/kikaku/tanizaki/ ・芦屋市谷崎潤一郎記念館 https://www.tanizakikan.com ・知識・技能デジタルドリル (陰翳礼讃) 	別紙2添付
77	377	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーアーカイブ 吉本隆明の183講演 A071 小林秀雄と古典 https://www.1101.com/yoshimoto_voice/speech/sound-a071.html ・小林秀雄 近代日本人の肖像 国立国会図書館 https://www.ndl.go.jp/portrait/datas/6089/ ・知識・技能デジタルドリル (無常ということ) 	別紙2添付
78	383	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・NHKアーカイブス 人物 加藤周一 https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=D0009072320_00000 ・映像ドキュメント.com 加藤周一講演会 http://www.eizoudocument.com/0106katou.html ・知識・技能デジタルドリル (文学の仕事) 	別紙2添付
79	391	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・論文例 ・レポート・論文書き方入門 - 東京都立図書館 https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/support_school/research/for_study/report_guide/tutorial/ ・レポート・論文作成支援 - 東京大学附属図書館 https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/literacy/user-guide/campus/report 	別紙19添付
80	392	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の振り返りシート 	別紙3添付
81	393	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・資料編 ・常用漢字表 	別紙1添付 別紙20添付
82	24、50、68、76、96、116、 166、196、212、236、 254、266、304、314、 368、392	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックガイドリスト ・読書記録シート ・読書感想文の書き方 	別紙21添付
83	表紙4	二次元コード	自社	自社ページURL	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードから閲覧できるコンテンツ一覧 	別紙1添付

第1部

1 一随筆・評論 I

本を読むと路に迷う

私と本（1）中江有里さん

私と本（2）今井むつみさん

私と本（3）トミヤマユキコさん

私と本（4）尾崎世界観さん

知識・技能デジタルドリル

言葉という「暴力」と、付き合う。

最果タヒ.blog

作家の読書道 第207回最果タヒさん

知識・技能デジタルドリル

単元の振り返り

単元の振り返りシート

2—小説 I

山月記

10min.ボックス 現代文 山月記（中島敦）

山月記（1）

山月記（2）

山月記（3）

山月記（4）

山月記（5）

山月記（6）

山月記（7）

山月記（8）

朗読の部屋 山月記（中島敦）

県立神奈川文学館所蔵中島敦直筆資料デジタルアーカイブ

人虎伝（李景亮）書き下し文（部分）

名人伝（中島敦）

知識・技能デジタルドリル

少年という名前のメカ

松田青子さん（作家）が、チョン・ソヨンさん（SF作家）に会いに行く【前編】

松田青子さん（作家）が、チョン・ソヨンさん（SF作家）に会いに行く【後編】

知識・技能デジタルドリル

学びを広げる 小説を書き換える

小説の書き換えワークシート

単元の振り返り

単元の振り返りシート

3 一 詩歌

地球へのピクニック

ベーシック国語 文学史 ～谷川俊太郎～

ベーシック国語 詩を読む

死んだ男の残したものは（谷川俊太郎）

知識・技能デジタルドリル

帰途

吉本隆明の183講演 A111 荒地派について

ベーシック国語 詩を読む

知識・技能デジタルドリル

流星

ことばの世界——詩歌のほうへ 第1回 小池昌代さん（詩人・作家）前編

ことばの世界——詩歌のほうへ 第1回 小池昌代さん（詩人・作家）後編

ベーシック国語 詩を読む

知識・技能デジタルドリル

木に花咲き——短歌十五首

10min.ボックス 現代文 短歌

ベーシック国語 短歌・俳句の読解

学びを広げる 短歌を創作する

俵万智さんに聞く「短歌の作り方のコツ」10選！

参考 麦わら帽子のへこみ

おはなしのくにクラシック 短歌

穂村弘

単元の振り返り

単元の振り返りシート

文学の創作 1－翻案

ありとぎりぎりす

人物 あの人に会いたい 佐野洋子

四季の山野草 ヒメシオン

古典作品を翻案する——姨捨『大和物語』

古典を基にして物語を作る

作品例

単元の振り返り

単元の振り返りシート

4－小説Ⅱ

鞆

人物 あの人に会いたい 安部公房

知識・技能デジタルドリル

神様

〈現代作家アーカイヴ〉文学インタビュー 第24回 川上弘美

作者の読書道 第7回川上弘美さん

知識・技能デジタルドリル

学びを広げる 象徴について考える

シンボリズム（象徴主義）とは

文章例

単元の振り返り

単元の振り返りシート

文学の創作2 一戯曲

—

戯曲の中の「対話」

—

[井上ひさし 公式サイト](#)

[平田オリザ／青年団公式ホームページ](#)

物語を戯曲に書き換える

—

作品例

[戯曲デジタルアーカイブ](#)

[書く女 公演特設サイト](#)

単元の振り返り

—

[単元の振り返りシート](#)

5—小説Ⅲ

こころ

10min.ボックス 現代文 こころ（夏目漱石）

こころ（1）

こころ（2）

こころ（3）

こころ（4）

こころ（5）

こころ（6）

こころ（7）

こころ（8）

朗読の部屋 こころ（夏目漱石）

新宿区立漱石山房記念館ウェブサイト

吉本隆明の183講演 A134 資質をめぐる漱石——『こころ』『道草』『明暗』

知識・技能デジタルドリル

蠅

横光利一文学会

朗読カフェ 「蠅」横光利一 喜多川拓郎の朗読

知識・技能デジタルドリル

学びを広げる 小説の表現／映画の表現について考える

映画.com

批評例

単元の振り返り

単元の振り返りシート

6—随想・評論Ⅱ

文学のふるさと

[坂口安吾デジタルミュージアム](#)[芥川（伊勢物語）](#)[知識・技能デジタルドリル](#)

お砂糖とスパイスと爆発的な何か

[公式ブログ Commentarius Saevus](#)[北村紗衣さん「お砂糖とスパイスと爆発的な何か」インタビュー](#)[知識・技能デジタルドリル](#)

小説はどう読めばいいのか？——太宰治『斜陽』の語り口

[阿部公彦ホームページ](#)[太宰治「斜陽」](#)[知識・技能デジタルドリル](#)

学びを広げる 批評を書く

[作品例](#)

単元の振り返り

[単元の振り返りシート](#)

第2部

1 随筆・評論 I

詩はいつでも近いところにある

生と詩 いまにもうるおっていく 蜂飼耳

知識・技能デジタルドリル

想像し物語ること

人物 あの人に会いたい 大江健三郎

ノーベル賞受賞講演「Japan, The Ambiguous, and Myself」(英語)

知識・技能デジタルドリル

単元の振り返り

単元の振り返りシート

2 小説 I

待つ

日本近代文学館所蔵 太宰治 自筆資料集

五所川原市「斜陽館」

三鷹市 太宰治文学サロン

作家別作品リスト 太宰治

青空朗読 太宰治 待つ

清貧譚 (太宰治)

知識・技能デジタルドリル

ベル・エポック

絲山秋子オフィシャルウェブサイト

作者の読書道 第40回絲山秋子

知識・技能デジタルドリル

学びを広げる 書評を書く

書評例

九州大学附属図書館 九大生の知らない書評の世界 (スマホ版)

大阪大学附属図書館 書評の書き方

書評家の三宅香帆さんに学ぶ

単元の振り返り

単元の振り返りシート

3—詩歌

のちのおもひに

[立原道造記念会](#)[作家別作品リスト 立原道造](#)[千葉県立中央博物館 音の標本箱 虫の音声 クサヒバリ](#)[ベーシック国語 詩を読む](#)[知識・技能デジタルドリル](#)

パンの話

[吉原幸子アーカイブス](#)[ベーシック国語 詩を読む](#)[吉原幸子【本人朗読】パンの話 1988](#)[知識・技能デジタルドリル](#)

永訣の朝

[花巻市 宮沢賢治記念館](#)[国立国会図書館 国際子ども図書館 日本の子どもの文学 宮沢賢治](#)[永訣の朝（宮沢賢治）](#)[朗読の部屋 永訣の朝（宮沢賢治）](#)[ベーシック国語 詩を読む](#)[知識・技能デジタルドリル](#)

渡り鳥——俳句十五句

[10min.ボックス 現代文 俳句](#)[ベーシック国語 短歌・俳句の読解](#)[テーマを決めて短歌・俳句を作る（1）](#)[テーマを決めて短歌・俳句を作る（2）](#)[知識・技能デジタルドリル](#)

学びを広げる 詩・短歌・俳句のアンソロジーをつくる

[おはなしのくにクラシック 雪とけて 俳句（1）春・夏](#)[おはなしのくにクラシック 柿食えば 俳句（2）秋・冬](#)

単元の振り返り

[単元の振り返りシート](#)

文学の創作3 一連詩

-

連詩の愉しみ

-

[oka RenshiSession 1999](#)人物 [あの人に会いたい](#) [大岡信](#)

連詩をつくる

-

[Ooka RenshiSession 1999](#)

宇宙連詩 第3期

単元の振り返り

-

[単元の振り返りシート](#)

4—小説Ⅱ

夏の花

原民喜の世界 至高の原爆文学「夏の花」と、「詩と愛と孤独」

夏の花（原民喜）（1）

夏の花（原民喜）（2）

夏の花（原民喜）（3）

夏の花（原民喜）（4）

夏の花（原民喜）（5）

朗読の部屋 夏の花（原民喜）

10min.ボックス 現代文 戦争と平和の詩

広島平和記念資料館

知識・技能デジタルドリル

靴の話

人物 あの人に会いたい 大岡昇平

戦争と文学(ブックトーク)

知識・技能デジタルドリル

学びを広げる 文学による記憶の継承について考える

戦争と文学(ブックトーク)

意見例

参考 死者の声を運ぶ小舟

作者の読書道 第29回 小川洋子

“眠る被爆資料を撮る” 実相を後世に

広島平和記念資料館

土田ヒロミ公式ホームページ

単元の振り返り

単元の振り返りシート

文学の創作 4—翻訳

『雪国』の謎——夜の底とは何か

フレーズクレーズ 翻訳家・柴田元幸さんインタビュー

多和田葉子×ブラーバダー・ユン——Between Language and Culture（言葉と文化のはざままで）

翻訳作品を読み比べる 魯迅「故郷」

発表例

外国語の小説を翻訳する ルイス・キャロル「不思議の国のアリス」

翻訳例

単元の振り返り

単元の振り返りシート

5—小説Ⅲ

檸檬

作家別作品リスト 梶井基次郎

ベーシック国語 小説の読解

檸檬 作・梶井基次郎 朗読・窪田等

知識・技能デジタルドリル

舞姫

文京区森鷗外記念館

森鷗外記念館

森鷗外記念館(ベルリン)

10min.ボックス 現代文 舞姫 (森鷗外)

10min.ボックス 現代文 明治文学史

青空朗読 森鷗外作 舞姫

知識・技能デジタルドリル

学びを広げる 文体について考える

発表例

参考 文体の持つ力

文学は、理解しえないものを受け入れる力を育む 安藤宏教授インタビュー

参考 小説文体の変遷

10min.ボックス 現代文 明治文学史

単元の振り返り

単元の振り返りシート

6—随想・評論Ⅱ

陰翳礼讃

文豪・谷崎潤一郎が『陰翳礼讃』で暗闇に見つけた“日本の美”

名著102「谷崎潤一郎スペシャル」

谷崎潤一郎 | 近代日本人の肖像

谷崎潤一郎館

芦屋市谷崎潤一郎記念館

知識・技能デジタルドリル

無常ということ

吉本隆明の183講演 A071 小林秀雄と古典

小林秀雄 | 近代日本人の肖像

知識・技能デジタルドリル

文学の仕事

人物 加藤周一

加藤周一講演会

知識・技能デジタルドリル

学びを広げる 短い論文を書く

論文例

レポート・論文書き方入門

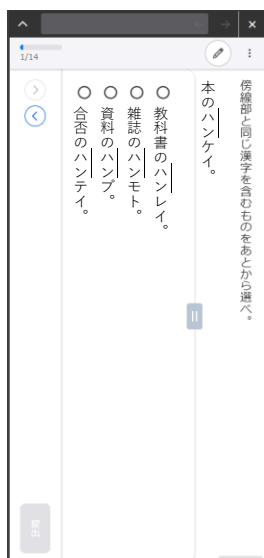
レポート・論文作成支援

単元の振り返り

単元の振り返りシート

資料編

常用漢字表

**■資料補足**

p.12「本を読むと路に迷う」の二次元コードを読み込んだ場合の問題画面イメージです。

小説1

単元の振り返りシート

____年 ____組 名前 _____

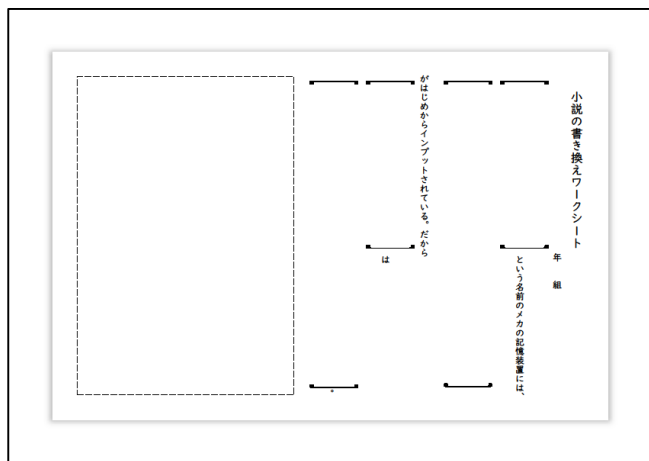
学習目標

- 筆者の読書体験をとおして、読書の意義と効用について理解する
- 筆者の言葉への思いを捉え、言葉の創造的なはたらきについて理解する

①学習した教材

②学習目標をふまえて、単元での学習を通してわかったこと、できるようになったことを書き出そう。

③単元で学習したことを、これからどのような場で生かせるか考え、自分の言葉でまとめよう。



母親を介護施設に入居させた男の話

二編 八章 大島実生 十五章 沢口裕夫 二十四章 青山真緒

都心から車で三十分ほどの閑静なところに私は住んでいる。小高い丘の上の分譲地で、庭の方向に丹沢山の山並みを眺めることができた。広い庭ではなかったが、休むにはテラスに出て、丹沢山系でもとりきれない緑の眺望を眺めながらコーヒーを飲むだけでいい場所だった。

もともとこは叔母の家で、幼い頃に私の養育を担っていたので、寂れに思ったのだろう。ちょうど子どもがいなかったころであって、私は叔母夫婦に引き取られ、家賃の一貫としてこの家に住むようになった。叔母は私を本当の子どものようにたいせつに育ててくれた。近所の友だちの誰もが叔母夫婦の愛の子どもだと認めた。叔母は私を愛がてくれた。

私が大学を出た年の暮に叔父はなくなり、その五年後の春、私は同じ職場の女性と結婚することになった。叔母は、正直はもういらい、母屋は私ひとりには広すぎる。ちょうどこの家は離れもあしとあって、叔母は私の勉強部屋として増築した離れに移り、母屋は私から実母に譲ってくれたのだ。

それから十年が経った。元氣だった叔母ですがに年をいって、食事や身支度は自分でこなすことができていたが、見え見えはたはつきりしていた。すると、妻は叔母が離れにいるのをよいことに、本性を露わにして、声高に語りかけてくるようになった。

「あつはね、やりたいことがたくさんあるから、叔母さんの世話はごめんねりますよ」

「元氣なうちに介護つきマンションに移ってもらいましょうよ、叔母さんなら、そのくらいの手間はきつとあるはずよ」

「あつはね、前々から考えていたんだけど、私はあの離れをリフォームして料理教室を開きたいのよ」

そして今夜は突然に介護つきマンションのチラシを持ってきて、「こなら叔母さん、私が仕事から帰るたびに寄ってくるようになった」

生徒作品例1

川上弘美の『神様』に出てくる「くま」について考えてみたい。
 この「くま」は、いったい何者なのだろう。真っ先に思い浮かぶのは、日本各地で人里を下りてきて問題になっているクマ、その仲間の人（二）型であると考えられることには、あまり難解がないように思う。ただ、クマの仲間ではなく、別のもの、例えば、人に姿をされている自然とか野生の動物だということも、もちろん考えがえる。鳥の種みたいな。
 ある日は、捕った鳥を器用にナイフで開き、組織を振って手物をつくらずる様子も、「くま」と呼ばれる人間なのかもしれないと思われ、ひょっとすると真形のもの、人であって人とは思えない何者か；「美女と野獣」のビーストのような者かもしれない。
 ただ、私は、現実には存在し得ないものが、最近のO500型に引継ぎされていくことで、良くなっていくのではないだろうか考える。それよりもそれ以下でもないというか、「くま」は自ら「くま」と謳っている（裏切）と手元で欲しいとは思わず、川原で出会う「三人組くま」として接していたし、そもそも語り手が「くま」と呼んでいるではないか。
 こんな風に、先ごとき受け取られてこそ、驚くまい一日だ。た、が心に響く気がする。

映画「羅生門」批評文

本映画は、ヴェネツィア国際映画祭金獅子賞とアカデミー賞を受賞した日本の映画史において無視することのできない作品だとされています。一九五〇年公開のことですが、私が見たのはデジタル修復されたもので、映像がとてもきれいに仕上がっていて、驚きました。

映画の技術のことはよく分かりませんが、カメラワークや編集が現代の映画と比較しても決して劣っていないように感じます。光と影の強いコントラストによるモノクロの映像は美しく、また非常に強いと思います。黒澤明監督の作品に影響を受けた映画監督が世界中に大勢いるという話を聞いたことがあります。当時の黒澤明がどれだけ光を行っていたのかが分かるような気がします。

物語は、芥川龍之介の「藪の中」が原作となっており、一つの事件について、現場で起きたときと、当事者それぞれの目線で語られることで、真身のために嘘をついたり、自分の都合のいいように話を語って話すのが人間であり、こうしたことが人間性しめもっているものだと、ということが強烈に伝わってきます。

設定は日本の平安時代ですが、誰もが理解できる普遍的なテーマを掲げていることが世界中で評価されている理由であろうと改めて感じました。芥川の原作の力は認めざるを得ませんが、映画化することで、一見複雑な事件の真相が、あたかも現れたかのようなクリアートに伝わってくる、お話をなにかを聞いているような、それだけで人間の深層心理を突いてくる、思っている自分と「映る」感じは、シンプルに美しいと感じました。

再演りしている羅生門で、事件の参入として出陣した検非違使からの傳達にあった松平と旗本から話を聞くという設定の下人がいて、捨てられていた赤ん坊から遺物を剥ぎ取り、手懸手でない人間は生きていけないと行って去って行くのですが、彼の「本当のことを言えないが人間だ」という台詞が印象に残っています。

伊勢物語

芥川

凡、御ありけり、女の人を御まじりけるを、年を越てよむむらひけるを、からうじてあみ出で、いと船寄に兼けり。平川といふ川を尋ぐ行ければ、舟の上にもたまり日影も、一かれば、御も、いとむねに隠ひける。行く先多く、舟に御まじりて、遠なる所にも知らず、御まへにいじり、船も、雨も、いづれは、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。

源氏物語の「雨」は、夜を待たぬまに、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。雨も、いづれは、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。



【伊勢物語】源氏物語の「雨」の場面（複製）

源氏物語の「雨」は、夜を待たぬまに、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。雨も、いづれは、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。

源氏物語の「雨」は、夜を待たぬまに、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。雨も、いづれは、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。



源氏物語の「雨」は、夜を待たぬまに、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。雨も、いづれは、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。

源氏物語の「雨」は、夜を待たぬまに、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。雨も、いづれは、あはれなる所にも、女を御まじりて、見ゆ。

個と一般という概念から近代の眞の姿を探る

「梶井基次郎『檸檬』が表現したかったもの」

梶井基次郎の『檸檬』において、「えたいの知れない不吉な塊」を「近代がもたらす個の喪失に対する不安感」と解釈してみたい。作中の「私」は不吉な塊にとられて以後、「みずばらしくて美しいもの」に惹かれている。一方、不吉な塊以前は、丸善にある舶来の小物に惹かれていた。両者の違いの核心を考えてみると、両者の決定的な差は、自分だけしか理解できない「個の価値」と、誰もが良くと認める「一般の価値」という違いなのではないか。

そもそも、近代という時代は、個人という概念を取り入れ、個性というものを礼賛し始める時代だったはずである。しかし、『檸檬』における「私」は身体感覚として、社会がそれとは真逆に移っていくことを感じる。近代がもたらす画一化の強い波を受けて、個は損なわれていく一方であった。その言語化できない個の喪失への不安が、「不吉な塊」と化したのではないか。だからこそ、「私」は「個」の美を求めて、自分だけの美の感覚の中に没入していく。おはじきを嘗めるのが享受であるなどというのは、まさに「個」の身体感覚への傾倒といえるだろう。

その個の喪失がもたらす不安の中、八百屋で出会った檸檬は、自分だけの「個」の美の結晶であった。「すべての善いものすべての美しいものを重量に換算してきた重さ」という表現が、自分だけの美に偶然出会うことができた高揚感をよく示している。また、檸檬にまつわる体験の中で、一般的に言われる五感の中に入らない「冷覚」という感覚にフォーカスするところも、「個」の感覚を優先していききたいという無意識の欲求が表れているといえるだろう。

檸檬を手を持ったまま最後に辿り着いた丸善においては、「檸檬」対「不吉な塊」のせめぎ合いが鮮明となる。これはまさに、「私が主張する個の美」と、「近代が価値を置いた一般の美（『個の抑圧』の代理戦争である。そこで、「私」は「不吉な塊」におされつつも、ふと檸檬を画本の上に置くというアイデアを思いつ

生徒意見例1（靴の話）

例えば、「靴の話」で語られている靴。この靴が、次のような情報として伝えられたらどのような印象をもつだろうか。

比喩における日本軍の物質的交差は筆者に依るが、たいしたものであった。靴は、被服類のものではなく、しかもその数は兵士の数を遙かに下回ったのだ。た。「情報」は「情報」であって、「知識」として蓄積されることはあっても、その事実の裏面にあつたであろう「苦しさ」や「痛み」を本質的に共有することはできないと思われる。

しかし、それが「靴の話」という文学作品に書かれた例えは、「靴だけが『事実』である」「死んだ旅友を思い出させる靴の靴を履いているのが重荷になつてきた」等の言葉を添えて伝えられることによって、受け止める側の想像力は喚起され、はじめて出陣者の苦しさや「痛み」を感得することができるといえるのではないか。

小川さんの主張は、歴史的出来事に関する知識や情報を詳細に得ることによって、たとえ「靴の話」の「靴」をそのまま自分自身（自己）が共有することは不可能であつて、そこには本質的な「共感」は生じ得ない。だから「文学」の言葉が必要なのだとおっしゃることはないか。「歴史から自由になり、手紙を受け止める必要に迫られた時」に「文学の言葉」を借りてようやく、名前も知らない誰かの痛みを共感でき、あるいは取り戻すのつかない痛みを知りてしまふ人間の「影」が、自分の内にも増え、しじつと目を凝らすことのできる」という主張は理解でき、私の心を打つものであつた。

生徒発表例

◆竹内好の断片において語り手の自称は「私」であるが、藤井三郎の断片では「僕」である。そのせいか、竹内好の語り手のほうが、正統で、経緯もあり、落ち着いた人物であるような印象を受けた。

◆好みの断片がもしれないが、藤井の「身」の語りは、争したたけに気が張つていて、考えていることに思ひ込みのものが感じられる印象を受けた。ただし、堂島（かんじ）と水生（しみず）のこれららについて語っている部分は、藤井のほうが登場がすすんで、読んだときにすうつと入ってくる気がした。

◆竹内好の「もとも」と断片には思はない。歩くが多ければ、それが道になるのだ。にはこの地よいリズムがあつて、とても楽しかった。一方で、藤井の「家」は地上に本道はないが、歩く人が多くなると、道があるのだから、なんとなく説明的を感じて、後でが聞かれるなかつた。

◆竹内好の「希望」という考えが芽かんだので、私はどきどきとした。は、すぐ後で語られる「希望」についての断片とマッチする感じしたが、それと比べると藤井の「僕」は希望について考えた。突然立ち上がった。のほうは、考えたことの身振り・フンスが合わない気がした。

生徒翻訳例①

アリスは、姉さんと二冊に本の扉の上にすわっていました。けれど、なんにもすることがないので、だんだんつまらなくなってきました。一度か二度、姉さんの読んでる本をちらりとぞいてみたけれど、絵もない字ばかりで、なにがおもしろいのかしら。アリスは思いました。「絵も会話もない本なんて」。

生徒翻訳例②

アリスは、お母さんと土手の上に腰を下ろしていましたが、あまりにも退屈で、あくびが出そうになっていました。そこで、お母さんの読んでる本を、二冊くらい読んでみたのですが、そこは絵もなければ、赤い文字も見あたりません。アリスは思いました。「いったい何の役に立つっていうのよ。絵も会話もぜんぜん無いのよ」。

発表例1

『小説文体の変遷』にある作品で、言葉の抵抗なく読めるのは、夏目漱石の『坊っちゃん』と田山花袋の『浮城物語』くらいである。両方とも今からほぼ百年も前の小説だが、文体的には現代の小説とまったく同じであると言ってよいのではないだろうか。

嵐城紅葉の『恋文』以前の昔はまさに古文であり、すんわりと読むことはできない。坪内逍遙の『当世書生気質』や『幕末恋のしるし』は、正確に言えば、古文というよりは現在の小説の文章に近いのだが、句読法やかぎ括弧の使用などが今日とは異なり、苦めかしく読みづらいと感じる。

『小説文体の変遷』全体を通じて、『文体の持つ力』の筆者が述べているように、江戸後期から明治時代までの三十九年間は小説の文体が劇的に変化していく過程期であるが、それと日本が近代国家に向けて大きく舵を切っていく時期とが重なっている。近代国家の成立と近代小説の成立は、どこかつながっているかもしれない。『文体の持つ力』とは、登場人物の描写が推されるようになたたきという表現上のヘルドではなく、読者との共感や感動を生むような力のことかも知れない。

私にとっての文学

——文学をとおして「自分」と出会ふ——

三年一組 相沢綾華

はじめに——文学の役割

文学の役割とは何だろう。なぜ物語という形式は何千年も続いて存在してきたのだろう。答えはさまざま考えられるが、そもそも人間には物語への欲求が本能的に内在しているのではないか。

私たちは、物語的な想像力をもって自分以外のものに（「者」だけでなく、「物」にさえ）成りかわり、外部の世界を自己の内部に取り込んでいく。子どもの時、ことを思い浮かべてみるとよい。そこではぬいぐるみはまだ生まれていない弟になったり、行ったことのない外国の友だちになったりしていた。私は弟や外国の友だちになって私自身に話しかけることができた。この虚構の仕組みによって、私たちは有限の一生を越えてさまざまな生を生き、共感的に現実世界に参加していくのである。

しかし、この、外部を内部化するという物語性は私たちの世界を広げるだけでなく、逆に私たち自身を縛り上げ、身動きをとれなくしてしまうということもある。外部からの眼差し、モラル、期待、理想といった規制や呪縛、それらが私たちを苦しめ、時には生の危機へと追い込むこともある。加藤周一が「文学の仕事」を「すでに出来上がった、社会的約束事として適用しているものから、まず自らを解放すること」にみているように、この物語ベースの世界認知を壊すのも、実は文学の重要な役割ではないだろうか。

文学との出会い

私は幼児の時からさまざまな本を読んできた。おどろきや喜び、小説、物語など、ワクワクしたり、感動して涙を流したり……。その時々読書体験は私にとって大切な思い出であるが、それらすべてを「文学との出会い」ということ

